

# 平成24年度 第1回 藤島地域審議会次第

日 時:平成24年5月30日(水)16:00～

会 場:藤島ふれあいセンター「多目的ホール」

1 開 会

2 会長挨拶

3 報 告

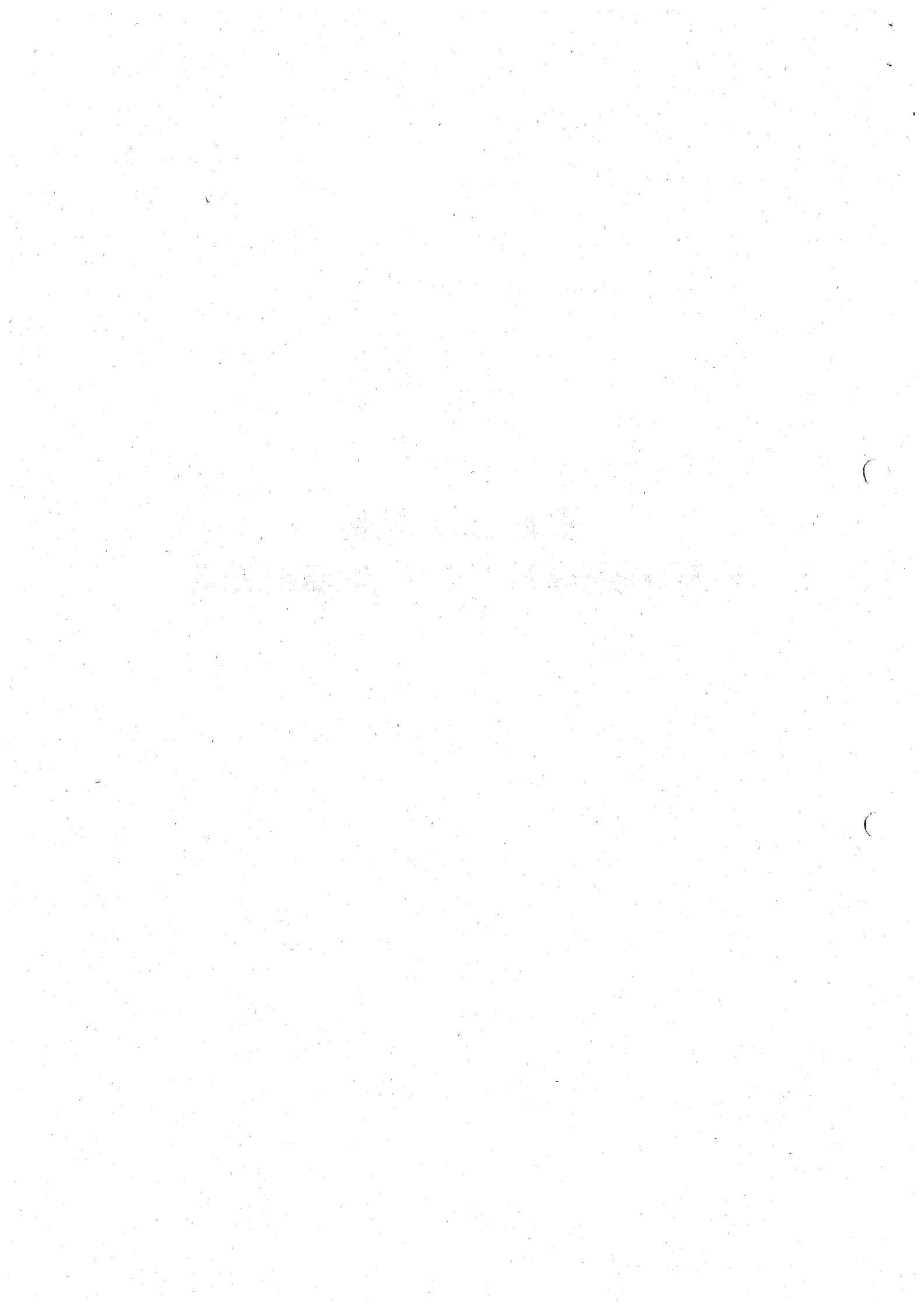
(1) 平成24年度予算及び主な事業の概要について

(2) 藤島地域審議会の提言内容への対応について

4 その他

5 閉 会

**平成24年度  
予算の概要及び主な事業の概要**



## 平成24年度 会計別予算総括表

区 分		平成24年度	平成23年度	比 較 増 減	
		予 算 額	当初予算額	対前年度当初予算	
				増 減 額	増減率
		千円	千円	千円	%
一 般 会 計		60,497,000	59,348,000	1,149,000	1.9
特 別 会 計	加茂財産区管理特別会計	993	1,023	△ 30	△ 2.9
	交通災害共済事業特別会計	44,983	46,465	△ 1,482	△ 3.2
	国民健康保険特別会計	13,598,377	13,394,218	204,159	1.5
	国民健康保険特別会計 (事業勘定)	13,540,579	13,333,990	206,589	1.5
	国民健康保険特別会計 (直営診療施設勘定)	57,798	60,228	△ 2,430	△ 4.0
	後期高齢者医療保険特別会計	1,371,046	1,313,979	57,067	4.3
	介護保険特別会計	14,369,807	12,961,327	1,408,480	10.9
	休日夜間診療所特別会計	61,441	67,543	△ 6,102	△ 9.0
	墓園事業特別会計	5,768	6,179	△ 411	△ 6.7
	集落排水事業特別会計	1,121,902	1,105,607	16,295	1.5
	公共下水道事業特別会計	6,782,999	7,221,799	△ 438,800	△ 6.1
	浄化槽事業特別会計	66,542	77,639	△ 11,097	△ 14.3
	小 計	37,423,858	36,195,779	1,228,079	3.4
	企 業 会 計	病院事業会計	15,082,312	14,397,994	684,318
水道事業会計		4,926,231	5,149,321	△ 223,090	△ 4.3
小 計		20,008,543	19,547,315	461,228	2.4
合 計		117,929,401	115,091,094	2,838,307	2.5

平成24年度 一般会計予算総括表

[ 歳 入 ]

区 分	平成24年度	平成23年度	比 較 増 減		構 成 比 率	
	予 算 額	当 初 予 算 額	対前年度当初予算		平成24年度	平成23年度
			増減額	増減率	予 算 額	当 初 予 算 額
	千円	千円	千円	%	%	%
1 市 税	14,255,659	14,445,660	△ 190,001	△ 1.3	23.6	24.3
2 地 方 譲 与 税	609,783	610,533	△ 750	△ 0.1	1.0	1.0
3 利 子 割 交 付 金	30,210	40,550	△ 10,340	△ 25.5	0.0	0.1
4 配 当 割 交 付 金	13,213	11,011	2,202	20.0	0.0	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	4,002	12,911	△ 8,909	△ 69.0	0.0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,278,814	1,256,295	22,519	1.8	2.1	2.1
7 ゴルフ場利用税交付金	5,098	10,425	△ 5,327	△ 51.1	0.0	0.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	122,481	117,431	5,050	4.3	0.2	0.2
9 地 方 特 例 交 付 金	51,100	238,001	△ 186,901	△ 78.5	0.1	0.4
10 地 方 交 付 税	22,118,555	21,144,293	974,262	4.6	36.6	35.6
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	31,145	31,911	△ 766	△ 2.4	0.1	0.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	1,216,976	1,164,358	52,618	4.5	2.0	2.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	998,053	1,051,115	△ 53,062	△ 5.0	1.6	1.8
14 国 庫 支 出 金	6,085,184	6,412,037	△ 326,853	△ 5.1	10.1	10.8
15 県 支 出 金	3,886,409	4,203,603	△ 317,194	△ 7.5	6.4	7.1
16 財 産 収 入	248,521	176,486	72,035	40.8	0.4	0.3
17 寄 附 金	41,623	39,713	1,910	4.8	0.1	0.1
18 繰 入 金	51,578	118,226	△ 66,648	△ 56.4	0.1	0.2
19 繰 越 金	100,000	100,000	0	0.0	0.2	0.2
20 諸 収 入	3,031,696	2,558,641	473,055	18.5	5.0	4.3
21 市 債	6,316,900	5,604,800	712,100	12.7	10.4	9.4
合 計	60,497,000	59,348,000	1,149,000	1.9	100.0	100.0

自主財源比率 33.0%

平成24年度 一般会計予算総括表

[ 歳 出 ]

区 分	平成24年度	平成23年度	比 較 増 減		構 成 比 率	
	予 算 額 千円	当 初 予 算 額 千円	対前年度当初予算		平成24年度	平成23年度
			増減額 千円	増減率 %	予 算 額 %	当 初 予 算 額 %
1 議 会 費	457,689	515,110	△ 57,421	△ 11.1	0.8	0.9
2 総 務 費	7,065,344	7,608,907	△ 543,563	△ 7.1	11.7	12.8
3 民 生 費	17,944,179	17,791,483	152,696	0.9	29.7	30.0
4 衛 生 費	4,740,868	4,741,263	△ 395	0.0	7.8	8.0
5 労 働 費	68,988	82,128	△ 13,140	△ 16.0	0.1	0.1
6 農 林 水 産 業 費	3,148,688	3,040,038	108,650	3.6	5.2	5.1
7 商 工 費	4,309,055	2,601,925	1,707,130	65.6	7.1	4.4
8 土 木 費	5,646,537	5,247,743	398,794	7.6	9.3	8.8
9 消 防 費	2,354,322	2,630,085	△ 275,763	△ 10.5	3.9	4.4
10 教 育 費	6,875,990	7,053,036	△ 177,046	△ 2.5	11.4	11.9
11 災 害 復 旧 費	71,444	90,568	△ 19,124	△ 21.1	0.1	0.2
12 公 債 費	7,763,896	7,915,714	△ 151,818	△ 1.9	12.8	13.3
13 予 備 費	50,000	30,000	20,000	66.7	0.1	0.1
合 計	60,497,000	59,348,000	1,149,000	1.9	100.0	100.0

平成24年度 一般会計予算性質別経費内訳表

区 分	平成24年度		平成23年度		増減率	
	予 算 額		当 初 予 算 額			
	千円	%	千円	%		
消 費 的 経 費	人 件 費	12,301,967	20.4	12,838,509	21.6	△ 4.2
	物 件 費	7,845,481	13.1	8,002,041	13.5	△ 2.0
	委 託 料	3,576,349	5.9	3,638,754	6.1	△ 1.7
	維持補修費	1,047,858	1.7	948,899	1.6	10.4
	扶 助 費	10,797,604	17.8	10,645,224	17.9	1.4
	補 助 費 等	4,320,486	7.1	4,288,058	7.2	0.8
	計	36,313,396	60.1	36,722,731	61.8	△ 1.1
投 資 的 経 費	普通建設事業	6,964,286	11.5	5,793,175	9.8	20.2
	補助事業	2,222,691	3.7	2,379,353	4.0	△ 6.6
	単独事業	4,741,595	7.8	3,413,822	5.8	38.9
	災害復旧事業	71,444	0.1	90,568	0.2	△ 21.1
計	7,035,730	11.6	5,883,743	10.0	19.6	
公 債 費	7,763,896	12.8	7,915,714	13.3	△ 1.9	
積立金、貸付金 投資及び出資金	2,559,273	4.2	2,004,778	3.4	27.7	
繰 出 金	6,774,705	11.2	6,791,034	11.4	△ 0.2	
予 備 費	50,000	0.1	30,000	0.1	66.7	
合 計	60,497,000	100.0	59,348,000	100.0	1.9	
義 務 的 経 費 (人件費、扶助費、公債費)	30,863,467	51.0	31,399,447	52.8	△ 1.7	

## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

契約管財課	庁舎管理施設改修等事業 (本庁舎高圧ケーブル更新工事)	920					920
契約管財課	庁舎管理施設改修等事業 (藤島庁舎エアコン改修工事)	3,780				3,000	780
契約管財課	庁舎防災対策事業 (非常用発電機更新)	88,900					88,900
契約管財課	庁舎防災対策事業 (地域庁舎用発電機等購入)	5,016					5,016
契約管財課	市有財産管理事業 (市有財産整備工事ほか)	38,000				30,000	8,000
情報企画課	高度情報通信基盤施設整備事業 (通信機器設備更新工事等)	12,706		11,610		1,096	0
市民生活課	交通安全推進事業 (道路反射鏡新設・更新工事)	3,500	1,100				2,400
市民生活課	防犯運動推進事業 (防犯灯新設工事)	1,000	550				450
市民生活課	防犯運動推進事業 (防犯灯新設・更新補助金)	1,282					1,282
市民生活課	コミュニティ推進事業 (各コミュニティセンター補修工事費)	2,700					2,700
市民生活課	コミュニティセンター建設事業 (由良コミュニティセンター)	156,174			125,000		31,174
福祉課	藤島ふれあいセンター管理事業 (施設内改装等工事補助金)	6,000					6,000
福祉課	福祉環境整備事業 (カーポート設置工事)	3,600					3,600
長寿介護課	高齢者施設運営事業 (友江荘地下タンク改修工事)	2,817					2,817
長寿介護課	高齢者施設運営事業 (高齢者福祉センターおおよま機械設備改修工事)	2,000					2,000
子育て推進課	鶴岡西部児童館管理運営事業 (施設改修工事費)	956			450		506
子育て推進課	藤島児童館管理運営事業 (施設改修工事費)	353			264		89
子育て推進課	児童福祉施設等改修事業 (由良保育園雨水排水改修工事ほか)	2,800					2,800
子育て推進課	民間保育園改修費補助事業 (新形保育園建設費補助金ほか)	126,300			106,756	11,300	8,244
子育て推進課	朝日保育園改築事業	353,788				279,300	74,488
子育て推進課	鶴岡南部児童館(仮称)建設事業	190,731			23,240	133,100	34,391
環境課	浄化槽設置整備事業	882	294				588
市民生活課	斎場管理運営事業 (火葬炉等改修工事費)	3,000					3,000
農政課	特産物生産推進支援事業 (活力ある園芸産地創出支援事業費補助金)	120,273			100,227		20,046
農政課	農業6次産業化推進事業 (創意工夫プロジェクト支援事業費補助金)	35,580			35,580		0



## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般会計】							
【単位：千円】							
農政課	生産物直売施設整備事業 (産直めぐり・あつみしゃりん施設整備工事)	56,000					56,000
農山漁村振興課	県営ため池等整備事業 (上野新田3期地区、越中堰3期地区県事業負担金)	26,700					26,700
農山漁村振興課	市単独土地改良事業	1,620					1,620
農山漁村振興課	国営造成施設管理運営事業 (漏水多発箇所管路改修工事)	850				850	0
農山漁村振興課	水田畑地化基盤強化対策事業 (大山三字地区ほか団体営事業負担金)	6,150					6,150
農山漁村振興課	県営基幹水利ストックマネジメント事業 (京田・栄地区、八栄島地区ほか県事業負担金)	24,003					24,003
農山漁村振興課	県営経営体育成基盤整備事業 (鷺畑地区、西郷北部地区県事業負担金)	96,153			86,400		9,753
農山漁村振興課	農村災害対策整備事業 (大川堰地区調査計画委託)	3,000	2,250			750	0
農山漁村振興課	農村災害対策整備事業 (庄内砂丘地区排水路仮設工事)	3,180					3,180
農山漁村振興課	最上川下流沿岸農業水利事業 (国営事業負担金)	1,542					1,542
農山漁村振興課	林政一般事業 (下本郷、熊出林業集会施設改修工事)	8,000					8,000
農山漁村振興課	林道維持管理事業 (林道補修工事等)	1,650				170	1,480
農山漁村振興課	間伐実施推進事業 (間伐実施推進事業補助金)	9,321	6,853			330	2,138
農山漁村振興課	企業の森づくり推進事業 (七窪市有林整備委託料)	1,314		1,314			0
農山漁村振興課	市有林整備事業 (森林総合研究所分収造林事業委託料ほか)	11,035		2,277		6,000	2,758
農山漁村振興課	林道三瀬矢引線開設事業	75,500		42,750			32,750
農山漁村振興課	林道本郷松沢線開設事業	5,900					5,900
農山漁村振興課	林道八方峰線開設事業	11,000			11,000		0
農山漁村振興課	作業道整備事業	26,265		16,275			9,990
農山漁村振興課	担い手育成事業 (独立経営支援事業補助金)	2,000					2,000
農山漁村振興課	漁場整備事業負担金 (鼠ヶ関沖イワガキ増殖施設県事業負担金)	250					250
農山漁村振興課	漁港修築事業負担金 (小波渡、堅苔沢、由良漁港県事業負担金)	13,300			11,900		1,400
農山漁村振興課	漁港施設整備改良事業 (鈴、大岩川漁港防波堤工事等)	33,150		16,250	16,900		0
農山漁村振興課	遊漁対策振興事業 (釣り棧橋撤去工事ほか)	7,000					7,000
商工課	庄内産業振興センター管理運営事業 (マリカ市民ホール照明設備改修工事)	19,600					19,600

## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

観光物産課	観光一般事業 (羽黒山有料道路災害復旧対策事業補助金)	8,379					8,379
観光物産課	観光地美化整備事業 (大鳥池避難小屋修繕工事)	653					653
観光物産課	櫛引PA地域拠点施設管理運営事業 (施設安全対策工事)	1,756					1,756
観光物産課	温海温泉活性化施設管理運営事業 (施設改修等工事)	1,577					1,577
観光物産課	かたくり温泉ぼんぼ管理運営事業 (施設改修等工事)	2,740					2,740
観光物産課	加茂水族館改築事業	1,167,272			960,000		207,272
土木課	道路維持事業 (道路パトロール車購入)	8,000					8,000
土木課	道路維持事業 (交通安全施設整備)	27,600					27,600
土木課	道路新設改良事業 (新形町10号線ほか73路線)	267,963			133,700		134,263
土木課	県事業負担金 (急傾斜地崩壊対策、道路改良工事等)	73,405			28,100		45,305
土木課	共同下水溝整備事業補助金	1,200					1,200
土木課	道路舗装新設事業補助金	1,800					1,800
土木課	橋梁新設改良事業(補助) (本郷落合線、橋梁長寿命化修繕計画策定)	104,496	61,800		40,300		2,396
土木課	橋梁新設改良事業(過疎) (上田沢中央線)	8,000			8,000		0
土木課	除雪機械整備事業 (除雪機械購入)	62,076	13,333		39,800		8,943
土木課	克雪対策生活道整備事業補助金	776					776
土木課	道路公共事業(合併特例債) (道形文下蛾眉橋線ほか3路線)	75,500			60,400		15,100
土木課	道路公共事業(交付金) (工業団地錦町大泉橋線ほか17路線)	582,074	347,040		187,900		47,134
土木課	道路公共事業(過疎地域自立促進関連事業) (大網越中山線ほか7路線)	118,800			118,800		0
土木課	道路公共事業(辺地) (山の外小文地橋線)	20,100			20,100		0
土木課	河川改良事業 (準用河川湯尻川)	70,200	35,000		28,100		7,100
土木課	港湾改修等県事業負担金 (加茂港湾防波堤築造等)	18,955			17,000		1,955
都市計画課	山形県施行街路事業負担金 (都市計画道路羽黒加茂線ほか1路線)	17,650			15,800		1,850
都市計画課	藤島城址前等整備・歴史公園整備事業 (藤島歴史公園整備工事)	10,085	4,000				6,085
都市計画課	都市公園管理費 (赤川市民ゴルフ場管理運営用財産購入)	23,604					23,604

## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
【一般会計】							
【単位：千円】							
都市計画課	都市公園等新営改良事業 (都市公園・農村公園等施設改良等)	6,000					6,000
都市計画課	街区公園整備事業 (湯田川公園整備工事)	11,000				11,000	0
都市計画課	鶴岡公園整備事業 (バラ園等再整備工事)	22,000			17,100		4,900
都市計画課	大針農村公園整備事業 (暗渠、花壇等整備工事)	2,500		2,000			500
建築課	市営住宅維持管理費 (美原住宅改修工事等)	22,000				22,000	0
建築課	克雪タウン計画促進事業 (克雪住宅整備支援事業補助金)	1,000	500				500
建築課	地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	70,000	2,500	52,000			15,500
建築課	市営住宅新営改良事業 (ちわら住宅改修工事等)	454,400	204,480		247,500		2,420
消防本部総務課	応急処置用資機材整備事業 (高規格救急自動車等購入)	33,591		24,000	5,200	2,980	1,411
消防本部総務課	消防施設整備事業 (消防ポンプ自動車等購入)	47,761			38,200		9,561
消防本部総務課	中央分署庁舎移転改築事業	170,100			136,000		34,100
消防本部総務課	消防無線デジタル化整備事業	30,000			21,800	2,661	5,539
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (耐震性貯水槽設置工事)	24,198		15,270	7,100		1,828
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (ポンプ庫建設工事)	3,500					3,500
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (積載車・小型動力ポンプ)	63,944		3,000	48,700		12,244
消防本部総務課	消防施設新営改良事業 (消火栓新設工事負担金)	2,000					2,000
危機管理課	地域防災対策事業 (避難場所看板設置工事)	126					126
危機管理課	災害に強いまちづくり事業 (海岸地域小中学校用移動系無線整備)	3,477					3,477
危機管理課	災害に強いまちづくり事業 (衛星携帯電話購入)	1,000		500			500
危機管理課	災害に強いまちづくり事業 (海岸地域避難路整備連携事業補助金)	3,000					3,000
管理課	小学校管理運営事業 (グラウンド整備機械購入)	949					949
管理課	小学校新営改良事業	27,784				600	27,184
管理課	小学校耐震補強事業	22,870			20,500		2,370
管理課	朝陽第一小学校グラウンド拡張事業	9,922	1,600				8,322
管理課	朝陽第四小学校改築事業	1,503,625	193,000		994,700		315,925

## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

【一般会計】

【単位：千円】

管理課	小学校省エネ対策事業	200					200
管理課	中学校通学対策事業 (スクールバス購入)	29,221	5,000		19,300		4,921
管理課	中学校新営改良事業	7,681				1,368	6,313
管理課	中学校省エネ対策事業	200					200
管理課	朝日中学校改築事業	32,778			27,700		5,078
管理課	幼稚園新営改良事業	189					189
社会教育課	文化財管理保存事業 (文化施設解体工事等)	2,165					2,165
社会教育課	歴史的建造物保存事業	9,081	3,295	1,606		823	3,357
社会教育課	大鳥自然の家事業 (渡り廊下屋根葺き替え工事)	2,239				1,550	689
社会教育課	鶴岡アートフォーラム管理運営事業 (防火引戸改修工事)	826					826
社会教育課	文化会館整備事業 (改築設計委託料等)	46,310			26,500		19,810
スポーツ課	藤島農村環境改善センター運営費 (運動広場夜間照明電気設備改修工事)	629					629
スポーツ課	朝日スポーツセンター等管理運営事業 (テニスコート防風ネット改修工事)	1,029				800	229
給食センター	学校給食センター管理運営事業 (下水道接続工事)	6,215					6,215
給食センター	学校給食センター管理運営事業 (蒸煮冷却機エJECTA交換工事)	6,574					6,574
農山漁村振興課	農地農業用施設災害復旧事業	26,194		6,400		1,986	17,808
農山漁村振興課	林業施設災害復旧事業	10,100		2,340			7,760
土木課	市単独災害復旧事業	4,150					4,150
土木課	公共土木施設災害復旧事業	31,000	18,100		11,600		1,300
合 計		7,035,730	900,695	464,109	3,954,800	87,964	1,628,162

## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

### 【公共下水道事業特別会計】

【単位：千円】

下水道課	管渠等維持管理費 (管路移設工事)	15,000					15,000
下水道課	(補助事業) 鶴岡処理区公共下水道事業	645,000	314,000		297,900	33,100	0
下水道課	(単独事業) 鶴岡処理区公共下水道事業	275,994			262,100	11,394	2,500
下水道課	(補助事業) 鶴岡浄化センター等建設事業	75,000	37,500		33,700	3,800	0
下水道課	(補助事業) 湯野浜処理区公共下水道事業	81,000	40,500		36,400	4,100	0
下水道課	(単独事業) 湯野浜処理区公共下水道事業	24,000			22,800	1,200	0
下水道課	(単独事業) 温海処理区公共下水道事業	30,000			28,500	1,500	0
下水道課	(補助事業) 温海浄化センター建設事業	33,000	18,000		13,500	1,500	0
下水道課	(単独事業) 小笠地区特定環境保全公共下水道事業	12,000					12,000
下水道課	流域下水道事業	16,594			14,900		1,694
合 計		1,207,588	410,000	0	709,800	56,594	31,194

### 【集落排水事業特別会計】

【単位：千円】

下水道課	(補助事業) 農業集落排水処理施設統合事業	94,400		47,000	42,600		4,800
下水道課	(単独事業) 農業集落排水処理施設統合事業	10,300			5,900		4,400
下水道課	(補助事業) 上郷地区農業集落排水施設機能強化事業	100,000		50,000	45,000		5,000
下水道課	(単独事業) 上郷地区農業集落排水施設機能強化事業	4,300			4,000		300
合 計		209,000	0	97,000	97,500	0	14,500

### 【浄化槽事業特別会計】

【単位：千円】

下水道課	朝日浄化槽事業	2,619	756		1,300	340	223
下水道課	温海浄化槽事業	10,056	3,026		5,400	650	980
合 計		12,675	3,782	0	6,700	990	1,203

## 平成24年度 投資的経費

主管課	事業名	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源

### 【病院事業会計】

【単位：千円】

荘内病院	荘内病院 (施設整備費)	5,432		5,432			0
荘内病院	荘内病院 (機器整備費)	427,441		200,000	226,700		741
荘内病院	湯田川病院 (機器整備費)	3,400			3,400		0
合 計		436,273	0	205,432	230,100		741

### 【水道事業会計】

【単位：千円】

水道部	鶴岡地域 (施設改良費)	105,492				12,788	92,704
水道部	鶴岡地域 (施設整備費)	18,900	4,640		14,000		260
水道部	藤島地域 (施設改良費)	900				900	0
水道部	羽黒地域 (施設改良費)	1,800				1,800	0
水道部	櫛引地域 (施設改良費)	1,800				1,800	0
水道部	櫛引地域 (施設整備費)	79,275	25,201		53,000		1,074
水道部	朝日地域 (施設改良費)	48,270				2,700	45,570
水道部	朝日地域 (施設整備費)	55,650	18,427		37,000		223
水道部	温海地域 (施設改良費)	26,410				1,800	24,610
水道部	温海地域 (施設整備費)	258,300	79,262		175,000		4,038
合 計		596,797	127,530	0	279,000	21,788	168,479

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
【1款 議会費】	457,689	515,110	△ 57,421	
議員活動に要する経費	374,963	430,536	△ 55,573	・議員報酬 182,640 ・期末手当 60,728 ・共済費 106,196 ・旅費 13,159 ・政務調査費 12,240
議会運営費	17,250	16,213	1,037	・交際費 1,130 ・議会だより発行等印刷製本費 5,823 ・会議録検索システム業務委託料 1,681 ・会議録作成委託 1,985
【2款 総務費】	7,065,344	7,608,907	△ 543,563	
市長交際費等経費	10,423	10,837	△ 414	・交際費 3,710 ・県市長会会費等 3,753
庁舎管理業務	309,812	215,954	93,858	・清掃、機械保守、警備等委託料 93,213 ・光熱水費 64,204 ・通信運搬費 19,528 ・燃料費 11,424 ・非常用発電機更新工事費 88,900
文書収発業務	54,949	53,618	1,331	文書発送等に係る経費
鶴岡市制施行記念式典事業	1,987	2,020	△ 33	市制施行記念式典開催経費
契約一般事務	17,243	18,861	△ 1,618	・一般庁用消耗品、備品 14,566
羽黒庁舎改築基本計画調査検討事業	1,000		皆増	羽黒庁舎改築基本計画調査検討委託料
行財政改革推進事業	1,919	2,165	△ 246	・行財政改革推進委員会委員報酬 477
庁内文書管理事業	7,489	9,516	△ 2,027	・例規集データベースシステム提供等業務委託料 2,637 ・図書、例規集等追録経費 4,036
広報広聴事業	50,934	51,545	△ 611	広報発行等に係る経費
各種基金積立金	12,530	15,086	△ 2,556	・財政調整基金積立金 10,797
市有財産管理事業	71,033	40,625	30,408	・市有建物火災保険等保険料 14,651 ・市有財産管理、警備等委託料 5,843 ・市有地測量委託料 960 ・土地借上料 3,512
市有自動車管理事業	68,998	68,561	437	燃料費、修繕料、保険料、高速道路使用料、自動車重量税、 庁用車運転業務委託料等
企画一般管理運営事業	14,823	14,707	116	・庄内開発協議会負担金 6,549 ・庄内広域行政組合分賦金 6,224
鶴岡市総合計画進行管理事業	2,655	3,079	△ 424	総合計画の進行管理、鶴岡まちづくり塾の運営等経費
特定政策課題調査研究事業	1,506	1,235	271	中長期的な観点等から取り組むべき政策課題調査研究経費
鶴岡パートナーズ推進事業	3,000	3,000		市民の主体性を尊重して、市民と行政が互いに役割分担をし、 協力して進めるまちづくりの実施経費
男女共同参画推進事業	371	501	△ 130	男女共同参画の推進及び啓発イベントの実施経費
定住自立圏構想推進事業	1,211	600	611	定住自立圏形成協定の締結及び共生ビジョンの策定検討経費
地域エネルギービジョン策定推進事業	1,604	754	850	地域エネルギービジョンの策定検討及び再生可能エネルギー 導入に係る調査研究経費
先端生命科学研究所支援事業	351,310	350,868	442	・先端生命科学研究所研究教育補助金 350,000
新産業創出地域基盤事業	10,020	5,842	4,178	・鶴岡バイオクラスター産業化推進事業委託料 4,374 ・全国高校生バイオサミット開催事業負担金 1,500 ・鶴岡バイオ戦略懇談会負担金 700 ・鶴岡バイオクラスターシンポジウム開催補助金 500
先端研究産業支援センター 管理運営事業	113,837	115,682	△ 1,845	・燃料費、光熱水費 78,093 ・施設管理等委託料 32,960

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
農商工観連携推進事業	591	2,328	△ 1,737	農商工観連携推進事業補助金
鶴岡シルクタウン・プロジェクト推進事業	920	1,194	△ 274	・シルクガールズプロジェクト補助金 200
高等教育機関連携促進事業	3,568	3,951	△ 383	・山形大学農学部地域産学官連携協議会負担金 2,500 ・公益大東アジア交流促進事業補助金 1,000
致道ライブラリー運営事業	9,649	10,224	△ 575	・ビルメンテナンス等業務委託料 1,220 ・図書購入費 3,000 ・致道ライブラリー共益費 4,301
食文化創造都市推進事業	7,906	6,561	1,345	鶴岡食文化創造都市推進協議会補助金
高速交通・鉄道在来線振興事業	11,900	13,216	△ 1,316	・羽前大山駅、藤島駅乗車券発売等委託料 5,223 ・庄内空港利用振興協議会負担金 4,645
交通輸送対策事業	157,068	153,082	3,986	・路線バス運行委託料 1,838 ・バス路線維持費等補助金 149,693 ・藤島東栄地区デマンド交通事業補助金 3,686 ・ボランティア輸送活動支援モデル事業補助金 651
森林文化都市構想推進事業	4,678	5,328	△ 650	・講師等報償費 240 ・グリーンツーリズム推進事業費補助金 3,294
庄内自然博物館構想推進事業	15,075		皆増	・庄内自然博物館学芸員報酬 3,300 ・自然学習交流館指定管理委託料 7,745 ・学習活動プログラム等報償費 1,128
婚活支援事業	2,000	1,200	800	・婚活イベント講師等報償費 340 ・婚活支援事業補助金 300
地域審議会運営事業	4,822	5,623	△ 801	地域振興策についての意見聴取、地域の課題解決に向けた協議に係る経費
地域活性化事業	14,448	19,360	△ 4,912	各地域の特色を活かし活性化を図るための事業実施経費
地域間連携事業	5,670		皆増	地域間の連携を促進し地域の活性化を図るための事業実施経費
過疎対策推進事業	8,978	6,370	2,608	・集落支援員配置 4,833 ・集落ビジョン実践事業補助金 3,000
地域づくり人材づくり事業	5,359	5,533	△ 174	・地域づくり人材づくり支援事業補助金 5,000
人事管理費	391,794	392,929	△ 1,135	・職員表彰、被服貸与、衛生管理、職員厚生・旅費・研修、職員研修会館管理経費等 81,005 ・臨時職員等任用経費 310,789
電算処理等による事務改善事業	255,686	274,304	△ 18,618	・システム運用委託料 22,058 ・ネットワーク等保守委託料 11,152 ・電算機器等賃借料 200,406
ケーブルテレビ運営費	46,074	47,479	△ 1,405	・燃料費、光熱水費 4,430 ・ケーブルテレビ管理運営業務委託料 34,844 ・施設、電柱等借上料 3,654
高度情報通信基盤施設管理事業	59,545	59,780	△ 235	・インターネット接続料 36,083 ・施設、電柱等借上料 10,645 ・通信機器保守委託料 5,088
高度情報通信基盤施設整備事業	12,706	5,300	7,406	・通信機器設備工事費 10,807
地域情報通信基盤施設管理事業	39,745	31,946	7,799	・通信機器設備保守委託料 7,208 ・電柱移設手数料 11,371 ・施設、電柱等借上料 20,957
交通安全推進事業	32,789	33,334	△ 545	・交通指導員報酬 12,778 ・交通安全指導専門員賃金 10,697
防犯運動推進事業	42,956	38,601	4,355	・防犯灯料補助金 34,544
自治組織等運営活動対策事業	92,263	92,631	△ 368	・町内会長、区長、駐在員報酬 37,428 ・住民自治組織運営等補助金 53,921
自治組織連携推進事業	576	657	△ 81	町内会長等研修会、住民自治組織代表者会議等の開催に係る経費



## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
コミュニティ推進事業	207,877	194,905	12,972	・コミュニティセンター施設維持管理費等 ・行政連絡業務委託料 ・コミュニティセンター等管理運営業務委託料
地域コミュニティ再生事業	1,305	1,150	155	鶴岡市地域コミュニティ基本方針（仮称）の策定、 広域コミュニティのあり方の検討に係る経費
コミュニティセンター建設事業	156,174	16,000	140,174	由良コミュニティセンター建設工事費等
生涯学習振興事業	91,619	92,559	△ 940	・生涯学習推進員報酬 ・生涯学習推進員活動等報償費 ・鶴岡地域生涯学習事業費補助金 ・公民館類似施設事業振興補助金
公民館類似施設整備事業	4,366	4,238	128	・公民館類似施設整備等補助金
東京事務所管理運営事業	4,343	4,448	△ 105	・旅費 ・燃料費、光熱水費 ・警備委託料 ・家屋・土地借上料
東京事務所各種活動事業	3,670	4,053	△ 383	人材ネットワーク網の拡大と観光・物産のPR、 友好都市交流推進事業に係る経費
草の根の国際交流基盤づくり 事業	54,162	54,769	△ 607	・出羽庄内国際村燃料費、光熱水費 ・出羽庄内国際村施設維持管理等業務委託料 ・出羽庄内国際交流財団管理運営等補助金 ・国際民族資料賃借料 ・外国人留学生奨学金支給事業補助金
国際姉妹・友好都市交流事業	6,881	4,484	2,397	・ニューブランズウィック市訪問団受入事業 ・ラフォア市訪問団派遣及び受入事業
国内都市提携事業	6,741	9,237	△ 2,496	・江戸川区民まつり参加事業 ・国内姉妹都市等交流活動促進事業 ・ふるさと会支援事業
過年度市税等還付金	114,000	100,000	14,000	
賦課事務	53,315	50,191	3,124	・市県民税賦課事務 ・固定資産税賦課事務 ・諸税賦課事務 ・一般賦課事務
収納業務	18,085	17,738	347	・徴収管理業務 ・納税意識啓発事業 ・差押財産公売事務
戸籍住民基本台帳事務	17,905	19,372	△ 1,467	・各種証明・印鑑登録等に係る印刷製本費 ・設備器機保守点検等委託料 ・戸籍総合システム等賃借料
住民基本台帳ネットワーク システム事業	24,452	12,954	11,498	・システム保守等委託料 ・機器賃借料
山形県知事選挙費	55,639		皆増	平成25年2月13日任期満了に伴う山形県知事選挙の管理 執行経費
【3款 民生費】	17,944,179	17,791,483	152,696	
市社会福祉協議会運営費等補 助事業	85,414	85,796	△ 382	・社会福祉協議会運営費補助金 ・高齢者等ミニデイサービス事業補助金
民生児童委員設置活動事業	31,152	28,891	2,261	・民生児童委員活動謝金等 ・民生児童委員協議会運営事業補助金
藤島ふれあいセンター管理事業	11,498	5,310	6,188	・藤島ふれあいセンター管理委託料 ・施設内改装等工事補助金
特別障害者手当等運営事業	174,198	133,388	40,810	・特別障害者手当 ・障害児福祉手当 ・福祉手当
福祉環境整備事業	3,600		皆増	障害者環境整備工事費
中国残留邦人等支援事業	16,771	16,096	675	・中国残留邦人生活支援給付金

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
国民健康保険事業	592,279	634,927	△ 42,648	・事業勘定 572,434 ・診療施設勘定 19,845
後期高齢者医療保険事業	1,758,929	1,698,470	60,459	・療養給付費負担金 1,310,396 ・後期高齢者医療保険特別会計繰出金 448,533
重度心身障害（児）者社会参加促進事業	33,881	33,046	835	・福祉タクシー券助成 24,469 ・福祉給油券助成 9,169
シルバー人材センター運営助成事業	8,750	14,750	△ 6,000	・シルバー人材センター運営費補助金 8,700 ・シルバー人材センター協会賛助会費 50
高齢者長寿祝賀事業	43,792	45,426	△ 1,634	・敬老事業等補助金 32,813 ・寿賀祝品贈呈費 10,359
老人福祉センター運営費助成事業	14,825	20,948	△ 6,123	・老人福祉センター管理運営費補助金 14,825
高齢者福祉施設整備に対する償還補助金	155,635	162,855	△ 7,220	整備資金償還に対する補助
高齢者施設運営事業	63,850	60,500	3,350	・高齢者福祉センターおおよま管理委託料 34,888 ・友江荘管理委託料 11,525 ・高齢者生活福祉センター運営業務委託料 12,620
老人福祉施設入所等措置事業	272,597	272,711	△ 114	・老人福祉施設入所措置費 272,150
介護保険事業	1,905,968	1,749,997	155,971	介護保険特別会計繰出金
高齢者生活支援事業	8,193	8,297	△ 104	・老人はり、きゅう、マッサージ等施術費助成金 3,813 ・らくらく移送サービス利用助成金 2,346 ・高齢者等雪下ろし費用扶助費 1,320
自立支援給付事業	1,953,325	1,795,867	157,458	・自立支援介護給付費負担金 1,121,840 ・自立支援訓練等給付費負担金 827,149 ・旧法施設支援給付費負担金 4,250
自立支援医療（更生）給付事業	75,277	63,729	11,548	・更生医療給付費 75,236
補装具給付事業	21,298	21,244	54	・補装具給付費 21,273
障害者生活支援事業	26,521	26,986	△ 465	・障害者生活支援事業委託料 26,349 ・あんしん見守りコール委託料 159
心身障害者地域福祉対策促進事業（特別対策）	4,982	137,735	△ 132,753	障害者自立支援法の定着と事業運営安定化を図るための事業所に対する補助金
地域生活支援事業	53,187	53,966	△ 779	・日常生活用具給付等事業費 21,000 ・日中一時支援事業費 9,103 ・訪問入浴サービス事業費 7,968 ・地域活動支援センター委託料 5,973 ・移動支援事業費 3,250 ・手話通訳者設置養成事業委託料 2,442 ・社会参加促進事業費 1,000
放課後児童対策事業	135,179	127,504	7,675	・学童保育所への委託料 93,871 ・学童保育所運営費（直営） 25,972 ・留守家庭児童保育事業費補助金 14,366
障害児支援事業	108,773	99,604	9,169	・障害児通所給付費負担金 108,216 ・障害児通所支援・保育園利用保護者負担軽減助成費 557
保育委託事業	2,507,887	2,332,010	175,877	民営保育所等運営委託料
民間保育所への各種補助事業	178,511	170,245	8,266	・病児、病後児保育事業費補助金 34,480 ・延長保育促進事業費補助金 68,264 ・発達支援保育事業費補助金 23,814 ・民間立保育所運営費補助金 18,456 ・通園費補助金 13,034
市立保育園管理運営事業	406,399	396,739	9,660	・臨時保育士等賃金 288,425 ・消耗品費 9,784 ・燃料費 10,533 ・光熱水費 19,519 ・給食賄材料費 57,929
通園バス運営費	14,534	14,531	3	・通園バス運行業務委託料 14,462

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
認可外保育施設運営費補助事業	16,867	11,197	5,670	認可外保育施設運営費補助金
児童館管理運営事業	59,240	81,852	△ 22,612	・中央児童館 26,847 ・鶴岡西部児童館 12,879 ・大山児童館 9,313 ・藤島児童館 10,201
子育て広場管理運営事業	10,698	10,794	△ 96	子育て広場管理運営経費
民間保育所改修費補助金	126,300	107,103	19,197	民間保育所の改修費等補助金
子ども家庭支援センター管理運営事業	66,561	62,500	4,061	・子育て支援センター事業 46,863 ・ファミリーサポートセンター事業 1,646 ・発達障害児支援事業 3,366 ・要保護児童対策事業 661 ・臨時職員賃金等 14,025
朝日保育園改築事業	354,206	12,870	341,336	朝日保育園建設工事、設計監理業務委託料、備品購入費等
鶴岡南部児童館（仮称）建築事業	190,731	7,430	183,301	鶴岡南部児童館（仮称）建設工事、設計監理業務委託料等
子どものための手当支給費	2,177,840	2,599,164	△ 421,324	子どものための手当
児童扶養手当支給事業	532,580	531,370	1,210	児童扶養手当
各種扶助費	1,904,884	1,767,200	137,684	生活保護費
【4款 衛生費】	4,740,868	4,741,263	△ 395	
鶴岡市総合保健福祉センター管理運営事業	32,066	35,059	△ 2,993	・施設管理委託料 15,957 ・光熱水費 15,428
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業	82,428	82,686	△ 258	・妊婦健康診査委託料 79,540
乳幼児健康診査・健康教育事業	13,192	13,412	△ 220	4か月児・7か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査、2歳児歯科健診、育児相談、元気キッズ教室など
特定不妊治療費助成事業	4,505		皆増	・特定不妊治療費助成金 4,500
予防接種事業	263,988	281,425	△ 17,437	・ワクチン等消耗品費 4,839 ・予防接種委託料 200,976 ・高齢者インフルエンザ予防接種委託料 43,726 ・高齢者肺炎球菌予防接種委託料 9,680
健康診査事業	246,288	233,075	13,213	・健康診査委託料 241,202
後期高齢者医療保険健康診査事業	112,224	116,033	△ 3,809	・特定健診委託料 105,997
がん検診受診率向上対策事業	4,386	2,454	1,932	・40歳総合健診委託料 2,283 ・日曜日がん検診委託料 1,507
浄化槽事業特別会計繰出金	36,347	36,949	△ 602	浄化槽事業
重度心身障害（児）者医療給付事業	302,998	304,652	△ 1,654	重度心身障害（児）者医療給付
子育て支援医療給付事業	229,803	223,006	6,797	乳幼児、小中学生医療給付
ひとり親家庭等医療給付事業	73,113	66,241	6,872	母子・父子家庭等医療給付
斎場管理運営事業	48,559	47,752	807	鶴岡・藤島斎場管理運営経費 48,559
公衆便所維持管理事業	14,881	15,678	△ 797	・公衆便所清掃等委託料 13,143 ・光熱水費 1,128
一般廃棄物処理施設管理事業	7,876	8,120	△ 244	・クリーンセンター施設維持管理委託料 3,263 ・光熱水費 1,453
塵芥収集事業	252,367	253,258	△ 891	・一般廃棄物収集業務委託料 252,109
ごみ減量・リサイクル推進事業	43,597	45,680	△ 2,083	・廃棄物減量等推進員報酬 4,704 ・集団資源回収運動報奨金等 33,664 ・生ごみ処理機器購入補助金 600

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
リサイクルプラザ管理事業	2,977	2,780	197	・リサイクルプラザ管理運営委託料 2,473
燃やすごみ焼却処理事業	299,456	290,613	8,843	・ごみ処理施設光熱水費 64,683 ・ごみ処理施設修繕料 75,000 ・ごみ袋製作委託料 45,450 ・ごみ処理施設設備維持管理委託料 21,336 ・ごみ焼却施設運転管理業務委託料 42,938
燃やさないごみ資源化処理事業	163,905	162,945	960	・ごみ中間処理施設光熱水費 8,408 ・リサイクル施設運営業務委託料 135,839 ・再商品、再資源化委託料 6,546
一般廃棄物最終処分事業	15,700	15,325	375	・ごみ最終処分場消耗品、光熱水費 7,031 ・施設維持管理委託料 4,554
し尿処理事業	69,198	70,124	△ 926	・し尿処理施設光熱水費 23,091 ・し尿処理施設運転管理業務委託料 27,594
水道事業会計負担金、補助金及び出資金	207,335	225,509	△ 18,174	・水道事業会計負担金 22,751 ・上水道事業 企業債償還、高料金対策補助金 120,531 ・簡易水道事業 企業債償還、高料金対策補助金 8,245 ・簡易水道事業運営費等補助金 13,394 ・水道事業会計出資金 42,414
病院事業会計負担金、補助金及び出資金	1,445,292	1,404,128	41,164	・荘内病院分 1,388,114 ・湯田川温泉リハビリテーション病院分 57,178
【5款 労働費】	68,988	82,128	△ 13,140	
労働福祉対策事業	67,788	80,928	△ 13,140	・勤労者会館指定管理委託料 9,398 ・就業支援業務委託料 2,530 ・鶴岡地区雇用対策協議会負担金 872 ・勤労者生活安定資金原資預託金 50,000
中小企業共済会運営事業	1,200	1,200		鶴岡市中小企業共済会運営費補助金
【6款 農林水産業費】	3,148,688	3,040,038	108,650	
農業委員会管理運営事業	34,680	34,582	98	農業委員報酬、一般管理経費等
担い手育成支援事業	10,931	41,417	△ 30,486	・農業経営基盤強化資金利子助成金 9,292 ・鶴岡市農業振興協議会負担金 1,500
庄内広域行政組合分賦金	65,732	65,353	379	・青果市場分賦金 17,974 ・庄内食肉流通センター分賦金 47,758
地域営農推進事業	954	1,998	△ 1,044	・地域農業調査研究事業 382 ・戦略的課題モデル調査研究事業 572
食育・地産地消推進事業	4,545	6,902	△ 2,357	・鶴岡食と縁と工の祭典(仮称)事業補助金 870 ・米飯学校給食推進対策事業費負担金 1,970 ・学校給食「旬の食材」利用推進事業費補助金 500
平成22年度異常気象による農産物被害対策支援事業	63,577	100,000	△ 36,423	農業経営安定資金貸付金
地域営農システム構築事業	1,613		皆増	集落ビジョン推進業務及び地域農業マスタープラン推進業務に係る経費
土づくり推進事業	16,455	19,472	△ 3,017	藤島エコ有機センター及び羽黒高品質堆肥製造施設管理運営費等
農業者戸別所得補償制度推進事業	48,846	38,616	10,230	・臨時職員賃金 13,939 ・報償費 8,000 ・電算・情報システム賃借料 5,800 ・戸別所得補償制度推進事業費補助金 13,093
地域農業振興対策事業	1,915	1,030	885	・地域農業振興対策事業補助金 1,415 ・だだちゃ豆ブランド強化対策事業補助金 500
環境保全型農業直接支援事業	88,799	30,746	58,053	・環境保全型農業直接支払交付金 87,400

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
特産物生産推進支援事業	130,248	70,691	59,557	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活力ある園芸産地創出支援事業費補助金 120,273</li> <li>・野菜等銘柄産地育成価格安定対策事業費負担金 1,526</li> <li>・園芸作物産地形成支援事業費補助金 5,000</li> <li>・園芸作物産地化推進支援事業費補助金 2,570</li> <li>・中山間地域畑作振興事業費補助金 264</li> <li>・在来作物生産振興事業費補助金 500</li> </ul>
農業6次産業化推進事業	37,461	13,999	23,462	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業6次産業化推進調査事業 430</li> <li>・先導的農業組織等育成事業 1,200</li> <li>・農林水産業創意工夫プロジェクト支援事業 35,580</li> </ul>
中山間地域等直接支払交付金事業	261,486	264,028	△ 2,542	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中山間地域直接支払交付金 259,860</li> </ul>
鳥獣被害対策事業	6,643	6,585	58	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣捕獲委託料 2,793</li> <li>・農作物被害防止対策事業費補助金 2,040</li> <li>・鶴岡市鳥獣被害防止対策協議会補助金 1,085</li> </ul>
生産物直売施設整備事業	56,000	2,100	53,900	産直めぐり、あつみしゃりん施設整備工事費等
放牧場運営対策事業	22,779	27,567	△ 4,788	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庄内広域育成牧場運営協議会分担金 5,658</li> <li>・大網放牧場支援事業補助金 2,900</li> <li>・月山畜産振興公社出資金・会費・負担金 10,299</li> <li>・月山高原ハーモニーパーク施設管理運営委託料 3,000</li> </ul>
農業関連施設等維持管理事業	38,768	37,560	1,208	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農道管理業務委託料 32,664</li> </ul>
県営ため池等整備事業	26,700	15,450	11,250	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上野新田3期地区負担金 14,500</li> <li>・越中堰3期地区負担金 12,200</li> </ul>
水田畑地化基盤強化対策事業	6,150	300	5,850	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体営元気な地域づくり交付金事業負担金 5,550</li> </ul>
県営基幹水利ストックマネジメント事業	24,003	486	23,517	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東郷堰地区負担金 50</li> <li>・京田・栄地区負担金 12,353</li> <li>・八栄島地区負担金 11,600</li> </ul>
県営経営体育成基盤整備事業	96,153	30,801	65,352	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鷲畑地区事業負担金 2,500</li> <li>・西郷北部地区事業負担金 93,653</li> </ul>
農村災害対策整備事業	6,495	10,000	△ 3,505	<ul style="list-style-type: none"> <li>・測量設計・調査等業務委託料 3,000</li> <li>・排水路仮設工事費 3,150</li> </ul>
農地・水・保全管理支払活動支援事業	191,549	137,584	53,965	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地・水・環境保全向上対策地域協議会負担金 187,895</li> </ul>
地籍調査費	20,247	20,833	△ 586	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査業務等委託料 13,113</li> <li>・調査作業等協力謝金 1,848</li> </ul>
集落排水事業特別会計繰出金	604,480	636,399	△ 31,919	農業集落排水事業
林道維持管理事業	10,745	9,827	918	既設林道敷砂利経費、維持修繕料、補修工事費等
林業振興対策事業	3,500	12,448	△ 8,948	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特用林産振興事業補助金 1,300</li> <li>・再造林推進事業補助金 700</li> <li>・スギ間伐材利用拡大支援事業補助金 1,000</li> </ul>
間伐実施推進事業	9,321	9,370	△ 49	間伐実施推進事業補助金
森林整備支援事業	30,967	40,065	△ 9,098	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備地域活動支援交付金 26,360</li> </ul>
市有林整備事業	11,046	13,169	△ 2,123	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市有林整備事業等委託料 10,035</li> </ul>
林業基盤整備事業	118,655	204,128	△ 85,473	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林道三瀬矢引線開設事業 75,500</li> <li>・林道本郷松沢線開設事業 5,900</li> <li>・林道八方峰線開設事業 11,000</li> <li>・作業道整備事業 26,265</li> </ul>
担い手育成事業	3,225	1,337	1,888	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業後継者育成研修事業補助金 732</li> <li>・独立経営支援事業補助金 2,000</li> </ul>
産地水産業強化支援事業	1,000		皆増	産地水産業強化支援事業補助金
漁港修築事業負担金	13,300	5,670	7,630	水産基盤整備機能保全整備事業費負担金
漁港施設整備改良事業	33,150		皆増	鈴漁港、大岩川漁港防波堤新設改良工事費等

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
遊漁対策振興事業	16,095	12,438	3,657	・遊漁センター関連委託料 8,405 ・釣り桟橋撤去工事費 6,600
集落排水事業特別会計繰出金	35,010	36,084	△ 1,074	漁業集落排水事業
【7款 商工費】	4,309,055	2,601,925	1,707,130	
金融対策事業	1,803,512	1,144,948	658,564	・県信用保証協会保証料補給金 144,400 ・産業立地促進資金貸付金 221,900 ・長期安定資金Ⅱ貸付金 1,382,400 ・活性化推進支援資金貸付金 8,100 ・商工組合中央金庫貸付金 40,000
商業一般振興事業	34,319	35,368	△ 1,049	・出羽商工会補助金 25,639 ・中小企業相談所補助金 6,000
商店街振興対策事業	8,950	13,300	△ 4,350	・鶴岡TMO事業補助金 8,200 ・商店街活性化シンポジウム開催事業補助金 500
工業団地管理運営事業	59,818	61,268	△ 1,450	・中央工業団地内財産整備基金積立金 58,531
企業立地促進事業	144,824	98,093	46,731	・事業場設置助成金 129,012 ・用地取得助成金 11,371 ・企業誘致調査業務等委託料 1,350 ・企業誘致活動旅費等 3,091
地域内企業の高度化・企業活性化支援事業	19,080	19,865	△ 785	・経営サポート事業補助金 4,000 ・需要開拓事業補助金 400 ・地域資源活用研究開発事業補助金 4,740 ・鶴岡高専技術振興会補助金 4,800 ・中小企業ものづくり振興事業補助金 4,000 ・鶴岡食と緑と工の祭典(仮称)事業補助金 1,000
産業人材育成支援事業	9,913	46,936	△ 37,023	・産業人材育成支援事業費補助金 7,514
鶴岡市コミュニティプラザセントル管理運営事業	13,963	14,253	△ 290	・管理業務委託料 8,641 ・光熱水費 4,379 ・鶴岡銀座アーケード負担金 611
庄内産業振興センター管理運営事業	79,097	58,046	21,051	・管理運営委託料 19,180 ・マリカ市民ホール照明設備改修工事 19,600 ・管理負担金 34,086 ・事業運営負担金 2,973
高校新卒者職業経験支援事業	3,599	3,300	299	・高校新卒者職業経験支援事業補助金 3,300
緊急雇用創出事業	300,025	385,273	△ 85,248	緊急雇用創出事業
物産宣伝開発事業	5,674	5,803	△ 129	・物産展共同開催事業等補助金 3,532
観光一般事業	116,175	117,719	△ 1,544	・観光大使 1,472 ・観光パンフレット、チラシ作成経費 5,538 ・鶴岡市観光案内所運営業務委託料 1,934 ・鶴岡市観光連盟負担金、会費 8,945 ・地域観光協会補助金、負担金 13,312 ・観光キャンペーン事業補助金 5,300 ・体験型観光推進事業補助金 1,411 ・温泉街イメージアップ事業補助金 651 ・やまがた観光キャンペーン推進協議会負担金 2,269 ・庄内観光コンベンション協会負担金 6,838 ・出羽三山地区観光開発促進期成同盟会負担金 2,547 ・日本海きらきら羽越観光圏推進協議会負担金 3,751 ・羽黒山有料道路災害復旧対策事業補助金 8,379 ・東日本大震災被災児童支援事業補助金 2,000
海水浴場事故防止・環境整備事業	10,520	10,895	△ 375	・事故防止対策事業補助金 7,704 ・減菌施設管理、汚泥処分委託料 1,518
観光地美化整備事業	29,760	29,943	△ 183	・ビーチクリーナー等海岸清掃業務委託料 8,817 ・観光地公衆便所施設維持管理委託料 3,364 ・観光施設等管理業務等委託料 12,204 ・自然公園保全整備促進協議会交付金 1,048
「雪の降るまちを」鶴岡冬まつり開催事業	8,611	8,720	△ 109	鶴岡冬まつり実行委員会補助金
日沿道開通対策観光振興事業	3,000		皆増	日沿道開通対策観光振興事業補助金

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
まつり振興事業	22,967	22,517	450	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡まつり振興会議事業補助金 6,800</li> <li>・大山犬まつり振興事業補助金 630</li> <li>・赤川花火大会補助金 10,000</li> <li>・鶴岡隣祭り事業補助金 500</li> <li>・ふじの花まつり事業補助金 1,450</li> <li>・ふじしま夏まつり事業補助金 1,635</li> <li>・はぐる祭り事業補助金 762</li> </ul>
観光施設費	164,513	157,148	7,365	各種観光施設の管理運営等に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> <li>・いでは文化記念館管理運営事業 10,636</li> <li>・創造の森管理運営事業 3,708</li> <li>・横引PA地域拠点施設管理運営事業 2,185</li> <li>・横綱柏戸記念館管理運営事業 493</li> <li>・月山あさひ博物村管理運営事業 28,152</li> <li>・あさひ家族キャンプ村管理運営事業 6,673</li> <li>・温海温泉活性化施設管理運営事業 3,102</li> <li>・長沼温泉ぼっぼの湯管理運営事業 4,548</li> <li>・やまぶし温泉ゆほか管理運営事業 8,633</li> <li>・くしびき温泉ゆーTown管理運営事業 19,407</li> <li>・かたくり温泉ぼんぼ管理運営事業 41,983</li> <li>・羽黒山スキー場管理運営事業 10,463</li> <li>・横引たらのきだ이스キー場管理運営事業 24,530</li> </ul>
加茂水族館改築事業	1,171,106	35,718	1,135,388	実施設計委託料、改築工事費、外構工事費 住民参加型市場公募債発行関連経費等
【8款 土木費】	5,646,537	5,247,743	398,794	
道路台帳整備事業	19,431	17,006	2,425	道路台帳整備業務委託料
道路維持事業	204,851	204,818	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道草刈等報償費 3,995</li> <li>・道路照明灯等光熱水費 24,066</li> <li>・道路維持作業委託料 118,799</li> <li>・歩道、防護柵補修等道路維持工事費 8,611</li> <li>・道路維持補修用原材料費 5,527</li> <li>・交通安全施設整備工事費 27,600</li> <li>・道路パトロール車購入費 8,000</li> </ul>
道路新設改良事業	267,963	183,186	84,777	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路改良 50,000</li> <li>・道路側溝整備 100,000</li> <li>・舗装新設 5,000</li> <li>・表層改良 40,000</li> <li>・冠水対策他 70,000</li> <li>・事務費 2,963</li> </ul>
県事業負担金	73,405	79,200	△ 5,795	地方特定道路整備事業等 県事業負担金
共同下水溝整備事業補助金	1,200	1,300	△ 100	2世帯以上で行う下水溝及び甲蓋設置事業に対する補助
道路舗装新設事業補助金	1,800	1,800		市道以外の道路の舗装新設事業に対する補助
橋梁維持事業	4,567	6,460	△ 1,893	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁維持補修作業委託料 735</li> <li>・橋梁維持修繕工事費 3,832</li> </ul>
橋梁新設改良事業	112,496	205,950	△ 93,454	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本郷落合線（本郷橋） 83,000</li> <li>・橋梁長寿命化修繕計画策定業務 20,000</li> <li>・上田沢中央線（上田沢橋） 7,900</li> </ul>
除雪対策事業	578,935	507,310	71,625	除雪作業委託料等
除雪機械整備事業	62,076	28,733	33,343	除雪機械購入費
道路公共事業	796,474	677,646	118,828	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合併特例債事業 74,650</li> <li>  道形文下蝦眉橋線 他3路線</li> <li>・社会資本整備総合交付金事業 578,400</li> <li>  工業団地錦町大泉橋線 他17路線</li> <li>・過疎地域自立促進関連事業 117,300</li> <li>  大網越中山線 他7路線</li> <li>・辺地対策事業 20,000</li> <li>  山の外小文地橋線</li> </ul>
河川維持事業	14,860	15,218	△ 358	・薬刈、草刈、護岸補修等委託料 11,005
ダム対策費	4,831	4,855	△ 24	・月山ダム公園等施設設備維持管理委託料 3,181
河川改良事業	70,200	43,000	27,200	準用河川湯尻川河川改良事業

## 平成24年度 主な事業の概要

【一般会計】

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
港湾改修等県事業負担金	18,955	13,300	5,655	港湾改修事業 県事業負担金
都市計画管理事務	4,106	4,918	△ 812	各種審議会委員等に係る報酬、報償費及び旅費 1,030
市街地再開発事業	49,103	50,697	△ 1,594	・鶴岡市駅前再開発ビル駐車場指定管理委託料 21,777 ・マリカ東館自習施設管理業務委託料 682 ・マリカ西館共益費負担金 7,252 ・マリカ東館管理経費負担金 19,257
山形県施行街路事業負担金	17,650	17,650		羽黒橋加茂線、藤島駅笹花線 県事業負担金
藤島城址前等整備・歴史公園整備事業	10,085	8,035	2,050	実施設計委託料等
鶴岡市歴史的風致維持向上計画策定事業	1,531	2,310	△ 779	推進協議会委員等に係る報償費及び旅費 794
都市公園管理費	129,034	83,272	45,762	・公園管理等委託料 57,916 ・赤川市民ゴルフ場指定管理業務委託料 23,139 ・照明灯、水飲等光熱水費 11,823 ・公園敷地等借上料 2,811 ・施設購入費 13,264 ・機械器具購入費 11,690
農村公園管理費	7,893	7,792	101	・公園管理等委託料 5,632
宅地開発指導事業	9,828	11,798	△ 1,970	・緑地等整備基金積立金 8,099 ・緑地除草作業等委託料 1,660
自転車駐車場管理運営事業	6,804	6,908	△ 104	・駅前自転車駐車場指定管理業務委託料 6,334
街区公園整備事業	11,000		皆増	湯田川公園整備工事費
鶴岡公園整備事業	22,000		皆増	鶴岡公園駐車場等実施設計業務委託料、整備工事費等
大針農村公園整備事業	2,500		皆増	大針農村公園整備工事費
公共下水道事業特別会計繰出金	1,772,801	1,928,515	△ 155,714	公共下水道事業
市営住宅維持管理費	45,918	23,177	22,741	・家賃等納付促進相談員賃金 1,540 ・市営住宅等修繕費 11,000 ・市営住宅維持管理等委託料 7,168 ・市営住宅改修工事費 22,000
克雪タウン計画促進事業	1,000	1,000		克雪住宅整備支援事業補助金
木造住宅耐震化促進事業	8,617	3,696	4,921	・木造住宅耐震診断業務委託料 3,600 ・がけ地近接等危険住宅移転事業補助金 4,840
地域住宅活性化事業	73,971	63,607	10,364	・地域住宅活性化事業補助金 3,700 ・地域住宅リフォーム支援事業補助金 70,000
住環境整備モデル事業	700	700		住環境整備モデル調査活動補助金
市営住宅新営改良事業	465,096	108,996	356,100	・市営住宅改良工事 454,400 ・補償金 3,572
【9款 消防費】	2,354,322	2,630,085	△ 275,763	
常備消防管理運営事業	99,582	110,766	△ 11,184	・消耗品費 11,919 ・燃料費 11,207 ・光熱水費 15,550 ・車両関係等修繕料 6,800 ・119番回線等通信運搬費 14,438 ・指令装置及び無線設備保守点検委託料 15,645 ・消防、救急救助業務器具等購入費 3,128
応急処置用資機材整備事業	33,591	500	33,091	・車両購入費 33,500
消防施設設備整備事業	47,761	45,040	2,721	・消防ポンプ自動車購入費 47,600
中央分署庁舎移転改築事業	170,100		皆増	実施設計委託料、改築工事等
消防無線デジタル化整備事業	30,000	13,481	16,519	実施設計委託料



## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
非常備消防維持管理事業	219,339	223,493	△ 4,154	・消防団員報酬 80,862 ・火災、訓練出場費用弁償等旅費 25,540 ・消耗品費 5,883 ・車両関係等修繕料 9,500 ・山形県消防補償等組合負担金 74,512 ・消防団員福祉共済負担金 6,946
消防施設維持管理事業	10,421	10,290	131	・施設修繕料 4,500 ・光熱水費 3,800
消防施設新営改良事業	102,507	104,950	△ 2,443	・耐震性貯水槽整備工事費 21,700 ・消防ポンプ庫建設工事費 3,500 ・消防ポンプ自動車等購入費 63,600 ・消火栓整備負担金 2,000
地域防災対策事業	25,909	27,294	△ 1,385	・自主防災組織育成事業等補助金 3,515 ・防災行政無線保守点検、電波使用料 5,254 ・防災対策一般経費 17,140
災害に強いまちづくり事業	16,109		皆増	・津波、土砂災害ハザードマップ作成委託料 7,400 ・海岸地域避難路整備連携事業補助金 3,000 ・海岸地域移動系無線設置業務委託料 800 ・備品購入費 3,677
【10款 教育費】	6,875,990	7,053,036	△ 177,046	
教育委員会運営費	5,444	5,699	△ 255	・教育委員報酬 4,989
臨時職員等任用経費	328,067	339,315	△ 11,248	
事務局管理運営事業	12,224	12,384	△ 160	・被服貸与等消耗品費 4,893 ・育英奨学基金繰出金 1,515
就学指導事業	3,006	2,980	26	・就学指導委員会委員報酬 85 ・臨時職員賃金（就学児健診医師） 1,722
児童・生徒総合安全対策推進事業	2,598	1,763	835	・地域学校安全指導員報償費 1,596 ・見守り隊用ベスト等購入費 167 ・防災教育アドバイザー派遣に係る経費 835
教育指導事業	5,954	5,960	△ 6	・入院療養児童生徒訪問指導員報酬 924 ・外国人子女教育支援者、教員研修等報償費 2,796
特別支援教育充実事業	54,224	54,291	△ 67	・臨時職員賃金（学校教育支援員） 52,351
小規模学校支援事業	13,038	12,112	926	・臨時職員賃金（指導アシスタント） 13,024
学校適正配置推進事業	3,432	3,668	△ 236	・地域検討委員会委員謝金 2,980
教育相談・適応指導事業	22,540	23,374	△ 834	・臨時職員賃金（教育相談員） 13,126
小学校管理運営事業	272,997	285,862	△ 12,865	・燃料費、光熱水費等需用費 191,263 ・通信運搬費等役務費 10,662 ・備品購入費 4,829
小学校一般管理予算配分事業	26,229	25,045	1,184	
小学校保健衛生管理事業	58,073	59,712	△ 1,639	・学校医等報酬 34,626 ・児童、教職員健康診断等委託料 11,505
小学校教育機器（パソコン）整備事業	36,783	38,166	△ 1,383	・パソコン借上料 35,013
小学校教育活動予算配分事業	75,866	73,651	2,215	
小学校通学対策事業	58,748	60,530	△ 1,782	・スクールバス運行委託料 44,635 ・遠距離等児童通学費補助金 2,332
小学校就学扶助事業	41,242	39,271	1,971	・要保護、準要保護児童の保護者に対する学用品、学校給食費、医療費等扶助費 38,744 ・特別支援教育扶助費 2,498
小学校教育活動充実推進事業	17,515	17,306	209	諸検査用紙代、スクールバス臨時運行委託料等
特色ある小学校づくり推進事業	7,552	7,222	330	・特色ある学校づくり推進事業補助金 6,640 ・致道博物館入館料 330

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
小学校耐震補強事業	22,870	249,168	△ 226,298	大泉小学校屋体解体・駐車場整備工事費等
朝陽第一小学校グラウンド 拡張事業	9,922		皆増	グラウンド拡張工事費等
朝陽第四小学校改築事業	1,503,625	83,100	1,420,525	土地購入費・改築工事費等
小学校省エネ対策事業	200		皆増	
中学校管理運営事業	122,710	125,853	△ 3,143	・燃料費、光熱水費等需用費 89,581 ・通信運搬費等役務費 4,102 ・備品購入費 1,726
中学校一般管理予算配分事業	12,843	12,920	△ 77	
中学校保健衛生管理事業	23,351	23,558	△ 207	・学校医等報酬 10,541 ・児童、教職員健康診断等委託料 7,742
中学校教育機器（パソコン） 整備事業	19,493	19,931	△ 438	・パソコン借上料 19,273
中学校教育活動予算配分事業	44,538	42,660	1,878	
中学校通学対策事業	178,151	180,453	△ 2,302	・スクールバス運行委託料 119,252 ・遠距離等生徒通学費補助金 7,587 ・スクールバス購入費 29,221
中学校就学扶助事業	43,409	39,136	4,273	・要保護、準要保護児童の保護者に対する 学用品、学校給食費、医療費等扶助費 40,954 ・特別支援学級扶助費 2,455
中学校教育活動充実推進事業	9,325	9,925	△ 600	諸検査用紙代、スクールバス臨時運行委託料等
中学校体育文化活動奨励事業	17,959	18,560	△ 601	・体育文化活動奨励事業費補助金 17,400
特色ある中学校づくり推進事業	2,881	2,881		・特色ある学校づくり推進事業補助金 2,481
外国語教育振興事業	29,447	29,081	366	・臨時職員賃金（外国語指導助手） 25,513
中学校省エネ対策事業	200		皆増	
朝日中学校改築事業	32,778		皆増	改築設計業務委託料等
幼稚園管理運営事業	7,010	7,464	△ 454	・園長報酬 3,504 ・燃料費等需用費 1,372 ・施設維持管理委託料 1,211
私立幼稚園就園奨励事業	73,548	70,720	2,828	・私立幼稚園就園奨励費補助金 70,548 ・私立幼稚園子育て支援事業費補助金 3,000
放課後子ども教室推進事業	14,148	12,545	1,603	・安全管理員、学習アドバイザー等謝金 12,995
公民館費	141,407	125,705	15,702	・鶴岡市中央公民館管理運営事業 45,181 ・鶴岡市中央公民館市民学習促進事業 6,646 ・地域地区公民館管理運営事業 72,354 ・地域地区公民館市民学習促進事業 14,496 ・地域地区公民館大規模改修事業 2,730
図書館費	47,034	37,476	9,558	・図書館一般管理運営事業 18,926 ・読書奨励事業 1,231 ・郷土資料館管理運営事業 1,711 ・図書整備事業 24,973 ・学校図書館支援事業 193
芸術文化振興事業	10,009	10,215	△ 206	・地域芸術文化鑑賞事業委託料 1,163 ・致道博物館展示事業共催負担金 3,325 ・鶴岡市芸術祭共催負担金 475 ・地域文化祭開催補助金 1,082 ・山形交響楽協会負担金 961 ・山形交響楽団定期演奏会鶴岡公演実行委員会 負担金 800
文化財管理保存事業	7,805	4,971	2,834	・指定文化財管理費補助金 1,191
歴史的建造物保存事業	9,081	7,312	1,769	松ヶ岡開墾場保存修理工事費、旧東田川郡役所 及び郡会議事堂保存修理工事費等
民俗芸能保存伝承事業	1,410	1,532	△ 122	・無形民俗文化財保存継承支援事業費補助金 1,030

平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容	
	千円	千円			
文化施設費	259,719	223,748	35,971	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽黒コミュニティセンター管理運営事業 10,658</li> <li>・大島自然の家事業 6,459</li> <li>・文化会館管理運営事業 44,908</li> <li>・鶴岡アートフォーラム管理運営事業 66,753</li> <li>・史跡旧致道館管理運営事業 3,827</li> <li>・大宝館管理運営事業 2,288</li> <li>・藤沢周平記念館管理運営事業 47,756</li> <li>・東田川文化記念館運営事業 14,405</li> <li>・黒川能の里王祇会館管理運営事業 9,710</li> <li>・丸岡城跡史跡公園管理運営事業 1,887</li> <li>・旧遠藤家管理運営事業 3,451</li> <li>・文化会館整備事業 47,637</li> </ul>	
保健体育総務費	21,890	23,781	△ 1,891	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡市体育協会補助金 5,786</li> <li>・鶴岡市スポーツ強化後援会補助金 7,527</li> <li>・山形県スポーツ振興21世紀協会負担金 5,000</li> <li>・鶴岡市スポーツ大会等開催事業補助金 500</li> </ul>	
体育指導事業	5,149	4,976	173	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員報酬 2,350</li> <li>・スポーツ推進委員活動謝金 1,450</li> </ul>	
健康・生涯スポーツ推進事業	16,809	17,182	△ 373	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ少年団育成事業補助金 4,267</li> <li>・子ども夢スポーツフェスティバル実行委員会補助金 2,134</li> <li>・鶴岡市地域体育協会等育成補助金 4,420</li> <li>・鶴岡市地域スポーツ振興補助金 3,193</li> </ul>	
総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	7,077	11,925	△ 4,848	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合型地域スポーツクラブ活動支援事業補助金 6,998</li> </ul>	
体育施設費	307,633	317,344	△ 9,711	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種体育施設の管理運営等に係る経費 307,633</li> <li>・体育施設総務管理費 5,200</li> <li>・トレーニングルーム機器管理事業 2,800</li> <li>・小真木原公園管理運営事業 77,509                             <ul style="list-style-type: none"> <li>総合体育館管理運営事業 26,355</li> <li>陸上競技場管理運営事業 9,087</li> <li>テニスコート管理運営事業 5,525</li> <li>スケート場管理運営事業 17,461</li> <li>公園管理運営事業 18,961</li> <li>相撲場管理運営事業 120</li> </ul> </li> <li>・小真木原野球場管理運営事業 18,300</li> <li>・朝陽武道館管理運営事業 9,372</li> <li>・第二体育館管理運営事業 988</li> <li>・宝田体育館管理運営事業 1,734</li> <li>・市民プール管理運営事業 64,675</li> <li>・東部、大山運動広場管理運営事業 2,925</li> <li>・八森山レクリエーション広場管理運営事業 3,803</li> <li>・中学校屋外運動場夜間照明施設管理運営事業 587</li> <li>・藤島体育館管理運営事業 29,147</li> <li>・藤島農村環境改善センター運営費 7,483</li> <li>・羽黒体育施設管理運営事業 8,299</li> <li>・楢引総合運動公園管理事業 16,176</li> <li>・楢引スポーツセンター管理運営事業 14,307</li> <li>・朝日スポーツセンター等管理運営事業 13,652</li> <li>・温海総合運動場管理運営事業 2,335</li> <li>・温海湯見ヶ代運動場管理運営事業 1,122</li> <li>・あつみ温泉一本木スキー場管理運営事業 8,548</li> <li>・福栄体育館管理運営事業 642</li> <li>・鼠ヶ関マリーナ管理業務 18,029</li> </ul>	
学校給食センター管理運営事業	922,458	888,337	34,121	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費、光熱水費 76,786</li> <li>・施設設備修繕費 6,000</li> <li>・給食賄材料費 667,960</li> <li>・施設維持管理委託料 15,426</li> <li>・給食搬送業務委託料 52,087</li> <li>・学校給食調理業務委託料 61,218</li> </ul>	
【 11款 災害復旧費 】	71,444	90,568	△ 19,124		
農地農業用施設災害復旧事業	26,194	42,131	△ 15,937	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害復旧工事費 18,800</li> <li>・災害測量設計業務委託料 5,200</li> </ul>	
林業施設災害復旧事業	10,100	11,287	△ 1,187	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害復旧工事費 3,000</li> <li>・災害測量設計業務委託料 7,000</li> </ul>	
市単独災害復旧事業	4,150	2,150	2,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害復旧作業等委託料 2,000</li> <li>・災害復旧工事費 2,000</li> </ul>	

## 平成24年度 主な事業の概要

〔一般会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
公共土木施設災害復旧事業	31,000	35,000	△ 4,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害測量設計業務委託料 <span style="float: right;">3,480</span></li> <li>・災害復旧工事費 <span style="float: right;">27,201</span></li> </ul>
【12款 公債費】	7,763,896	7,915,714	△ 151,818	
元金	6,643,017	6,707,899	△ 64,882	
利子	1,112,513	1,203,815	△ 91,302	
一時借入金利子	4,000	4,000		

平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
【加茂財産区管理】	993	1,023	△ 30	・一般管理費 292 ・財産管理費 601
【交通災害共済事業】	44,983	46,465	△ 1,482	
事業費	44,483	45,965	△ 1,482	見舞金 39,980 基金積立金 135
【国民健康保険】				
(事業勘定)	13,540,579	13,333,990	206,589	
総務費	82,634	84,260	△ 1,626	総務管理費 ・国民健康保険一般管理費 26,494 ・国民健康保険医療費適正化事業 14,637 ・国保連合会会員負担金 12,306
				徴税費 ・課税事務経費 5,518 ・収納事務経費 20,067 国保運営協議会費 32,079 国保制度趣旨普及費 693
保険給付費	8,987,910	8,771,753	216,157	療養諸費 ・一般被保険者療養給付費 6,939,853 ・退職被保険者等療養給付費 1,001,651 ・一般被保険者療養費 58,996 ・退職被保険者等療養費 7,385 ・審査支払手数料 32,048 高額療養費 871,896 移送費 400 出産育児一時金 60,900 葬祭費 14,750
後期高齢者支援金等	1,820,084	1,725,146	94,938	
老人保健拠出金	97	114	△ 17	
介護保険納付金	861,429	839,018	22,411	
共同事業拠出金	1,454,723	1,576,722	△ 121,999	
保健事業費	235,054	234,180	874	・特定健康診査事業 140,323 ・特定保健指導事業 14,312 ・健康増進・保健指導事業 4,065 ・人間ドック等健診助成事業 71,302 ・健康づくり推進事業 1,250 ・健康スポーツ推進事業 2,380 ・ヘルスアップ訪問指導事業 1,422
諸支出金	83,667	83,354	313	高額療養費貸付金 60,000
(直営診療施設勘定)	57,798	60,228	△ 2,430	
総務費	40,827	43,992	△ 3,165	一般管理費 40,827
医薬費	16,869	16,134	735	医薬品衛生材料費 14,869 医療機器購入費 1,300
【後期高齢者医療保険】	1,371,046	1,313,979	57,067	
総務費	13,509	13,799	△ 290	一般管理費 6,392 徴収費 7,117
広域連合納付金	1,353,287	1,296,630	56,657	

## 平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
【介護保険】	14,369,807	12,961,327	1,408,480	
総務費	129,982	122,455	7,527	総務管理費 21,516 徴収費 7,034 介護認定審査会費 ・介護認定審査会運営事務費 22,575 ・認定調査等事務費 78,208 趣旨普及費 265 介護保険運営協議会費 383
保険給付費	13,769,745	12,508,329	1,261,416	介護サービス等諸費 12,627,080 介護予防サービス等諸費 412,406 その他諸費 19,501 高額介護サービス等費 230,749 高額医療合算介護サービス等費 22,305 特定入所者介護サービス等費 457,704
地域支援事業費	313,331	317,642	△ 4,311	介護予防事業費 ・介護予防二次予防事業費 35,669 ・介護予防一次予防事業費 31,846 包括的支援事業・任意事業費 ・地域包括支援センター管理運営費 65,376 ・介護予防ケアマネジメント事業費 12,585 ・総合相談・支援等事業費 52,785 ・権利擁護事業費 10,135 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費 29,961 ・任意事業費 66,307 その他事業 ・介護予防ケアプラン作成事業費 8,667
基金積立金	83,252	220	83,032	介護給付費準備基金積立金 83,252
公債費	63,434	101	63,333	財政安定化基金償還金 63,334
【休日夜間診療所】	61,441	67,543	△ 6,102	
総務管理費	61,391	67,493	△ 6,102	管理運営委託料 21,770 施設管理委託料 994 診療交付金 36,106
【墓園事業】	5,768	6,179	△ 411	
総務費	4,768	5,179	△ 411	鶴岡墓園・藤島墓園管理運営経費
【集落排水事業】	1,121,902	1,105,607	16,295	
集落排水事業管理費	251,332	250,904	428	一般管理業務 51,824 ・マンホール蓋高さ調整等工事費 3,500 ・集落排水処理施設使用料徴収委託料 13,034 ・排水設備設置資金利子補給及び補助金 159 ・消費税 22,515 集落排水施設維持管理業務 199,508 ・職員人件費 14,487 ・施設需用費 84,138 ・施設維持管理、廃棄物処理等委託料 94,862
羽黒農業集落排水事業	104,700	72,150	32,550	農業集落排水処理施設統合事業 104,700 ・測量設計、実施設計等委託料 32,000 ・管渠等新設工事費 72,000
上郷地区農業集落排水事業	104,300	115,000	△ 10,700	上郷地区農業集落排水事業 104,300 ・実施設計等委託料 1,500 ・管渠等新設工事費 101,500 ・公有財産購入費 1,000
公債費	659,570	665,553	△ 5,983	

平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度	23年度	差引増減額	主 な 内 容
	千円	千円		
【公共下水道事業】	6,782,999	7,221,799	△ 438,800	
公共下水道事業管理費	1,046,990	1,122,126	△ 75,136	一般管理業務 265,328 ・職員人件費 96,241 ・消費税 87,736 ・最上川下流域下水道維持管理負担金 75,686  上下水道統合事業 41,558 ・職員人件費 9,327 ・地方公営企業移行支援業務委託料 27,510  排水設備工事及び水洗化普及促進 142,683 ・職員人件費 32,405 ・下水道使用料賦課徴収業務委託料 96,486 ・排水設備設置資金利子補給及び補助金 7,160  浄化センター及び中継ポンプ場等維持管理 500,199 ・職員人件費 44,432 ・施設需用費 183,325 ・施設維持管理、廃棄物処理等委託料 258,301  コンポストセンター維持管理 44,914 ・施設需用費 20,050 ・施設維持管理、廃棄物処理等委託料 23,187 ・原材料費 1,418  管渠等維持管理 52,308 ・下水道管渠等清掃業務委託料 6,477 ・管渠及び人孔目視調査業務委託料 3,200 ・下水道台帳整備、システム保守委託料 8,700 ・マンホール蓋高さ調整等工事費 9,000 ・管路移設工事費（受託事業） 5,000 ・管路移設工事費 15,000
鶴岡処理区公共下水道事業	920,994	888,079	32,915	補助事業 645,000 ・管渠設計等委託料 130,000 ・管渠及び路面復旧工事費（我老林、勝福寺、外内島、青龍寺、高坂、民田、白山、矢馳、湯田川、藤沢） 488,000 ・水道管、ガス管等移設補償費 10,000 ・事務費 17,000  単独事業 275,994 ・管渠設計等委託料 60,000 ・管渠及び路面復旧工事費（我老林、勝福寺、外内島、青龍寺、高坂、民田、白山、矢馳、湯田川、藤沢） 195,000 ・水道管、ガス管等移設補償費 6,000 ・事務費 14,994
鶴岡浄化センター等建設事業	75,000	20,600	54,400	補助事業 75,000 ・処理場改築実施設計委託料
湯野浜処理区公共下水道事業	105,000	140,000	△ 35,000	補助事業 81,000 ・管渠及び路面復旧工事費（加茂） 71,000 ・水道管等移設補償費 10,000  単独事業 24,000 ・管渠等新設工事費（加茂） 19,000 ・水道管等移設補償費 5,000
温海処理区公共下水道事業	30,000	50,000	△ 20,000	単独事業 30,000 ・管渠等更新工事費
温海浄化センター建設事業	33,000	181,600	△ 148,600	補助事業 33,000 ・処理場改築実施設計委託料 3,000 ・処理場改築工事委託料 30,000
小堅地区特定環境保全公共下水道事業	12,000	20,000	△ 8,000	認可書作成業務委託料
流域下水道事業	16,594	14,819	1,775	最上川下流域下水道事業建設負担金
公債費	4,541,421	4,401,575	139,846	

## 平成24年度 主な事業の概要

〔特別会計〕

項 目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主 な 内 容
【浄化槽事業】	66,542	77,639	△ 11,097	
総務管理費	10,781	10,816	△ 35	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員人件費 7,566</li> <li>・浄化槽使用料賦課徴収業務委託料 1,175</li> <li>・排水設備設置資金利子補給、補助金 510</li> <li>・消費税 1,400</li> </ul>
浄化槽管理費	26,141	25,753	388	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設維持管理業務等委託料 21,759</li> </ul>
浄化槽事業費	12,675	24,324	△ 11,649	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝日浄化槽設置工事費 2基 2,559</li> <li>・温海浄化槽設置工事費 8基 9,756</li> </ul>
公債費	16,745	16,546	199	



平成24年度 主な事業の概要

[ 企業会計 ]

項目	24年度 千円	23年度 千円	差引増減額 千円	主な内容
<b>【 病院事業 】</b>	15,082,312	14,397,994	684,318	
・ 荘内病院	13,681,033	13,071,883	609,150	
医業費用	11,876,442	11,437,285	439,157	・ 給与費 6,147,455 ・ 材料費 2,729,371 ・ 経費 1,860,643 ・ 減価償却、資産減耗費 969,399 ・ 研究研修費 169,574
医業外費用	306,902	318,718	△ 11,816	支払利息 257,154
看護学校費用	84,290	83,905	385	
特別損失	1	1		
施設整備費	5,432		皆増	・ NICU/GCU拡張工事設計委託料 5,432
機器整備費	427,441	286,940	140,501	・ アンギオ装置整備 200,000 ・ 医療機器整備 200,000 ・ 放射線画像所見作成システム等 27,441
企業債償還金	950,525	915,034	35,491	
・ 湯田川温泉 リハビリテーション病院	1,401,279	1,326,111	75,168	
医業費用	1,355,431	1,280,052	75,379	・ 給与費 4,973 ・ 経費 1,324,844 ・ 減価償却、資産減耗費 25,614
医業外費用	13,110	11,936	1,174	支払利息 7,939
機器整備費	3,400	5,000	△ 1,600	医療機器等整備 3,400
企業債償還金	29,338	29,123	215	
<b>【 水道事業 】</b>	4,926,231	5,149,321	△ 223,090	
営業費用	3,485,060	3,608,732	△ 123,672	・ 原水及び浄水費 1,686,693 ・ 配水費 165,565 ・ 給水費 162,844 ・ 受託工事費 767 ・ 業務費 205,167 ・ 総係費 245,770 ・ 減価償却費、資産減耗費 1,018,252 ・ その他営業費用 2
営業外費用	288,950	304,938	△ 15,988	・ 支払利息及び企業債取扱諸費 202,509 ・ 消費税及び地方消費税 70,491 ・ その他営業外費用 15,950
附帯事業費用	198	198		
特別損失	4,444	3,349	1,095	
建設改良費	610,525	675,745	△ 65,220	・ 施設改良費 184,672 ・ 施設整備費 412,125 ・ 固定資産取得費 13,728
調査費				
企業債償還金	524,979	545,822	△ 20,843	
補助金返還金	6,075	4,537	1,538	

**平成24年度 藤島地域主要事業****総務企画課関係****○藤島地域振興ビジョン推進事業 [予算額:400千円]**

庄内農業高校と地域との連携事業として、米の消費拡大に向けた米粉うどんの製造研究や、地域での芝生による緑化活動のとりくみを行なう。

**○ふじの里藤島魅力アップ事業 [予算額:323千円]**

「日本一ふじの里づくり推進委員会」や「鶴岡藤友会」と協働による藤の剪定技術の習得や接ぎ木講習会を開催するとともに、市民から藤への関心をたかめてもらうための藤づくり講習会の開催。さらには接ぎ木を行なうための台木づくりを行なう。

**○藤島市民ウォーキング事業 [予算額:500千円]**

藤島地域審議会から出されてきた地域課題に対応した事業で、市民の健康づくりとして、正しいウォーキングを行なうための「ウォーキング教室」の実施や、「藤島ウォーキングマップの作成」を行なう。

**○藤島東栄地区デマンド交通運行事業 [予算額:3,686千円]**

東栄地区デマンド交通運営協議会が事業主体となり、タクシー事業者により1日最大6便（3往復）のデマンド型タクシーの運行を委託し、高齢者や障害者等の交通弱者の交通手段の確保を図る。

**○鶴岡いきいきまちづくり支援事業**

地域づくりに取り組もうとする団体に、事業費の3分の2以内で20万円まで補助。支援の対象となる団体は、町内会、自治会、PTA等の地域の団体、NPOなどの法人が5名以上で構成する団体。

**○消防施設整備事業 [予算額:8,500千円]**

・小型動力ポンプ 5台（大川渡・鷺畑・温泉西小路・和名川砂塚中荒俣）

**○防犯灯新設事業**

交通事故及び犯罪防止のため新設 5基

**○地域の課題の把握、調査・検討事業**

藤島地域住民が抱えている地域課題や意見等を把握するため、地区単位で地区座談会を開催し意見交換等を行なう。

**○公民館類似施設整備等補助 [予算額:1,864千円]**

上町、藤岡、新屋敷の改修工事に補助する。

**○地域地区公民館大規模改修事業 [予算額:550千円]**

藤島公民館誘導灯の修繕、エアコンの修繕を行なう。

### ○市立小中学校耐震補強・耐震改築事業

教育環境の改善のため東栄、渡前小学校、藤島中学校の耐震補強工事を行なう。

### ○市立小中学校スクールバス更新事業

藤島中学校のスクールバスを更新する。

### ○旧東田川郡役所及び郡会議事堂保存修理工事 [予算額:2,489千円]

東日本大震災による建物被害の復旧工事を2ヶ年事業で行なう。

### ○東田川文化記念館運営事業 [予算額:14,405千円]

財団法人藤島文化スポーツ事業団が、今年度より公益財団法人に移行し、併せて東田川文化記念館の指定管理者となったことにより、施設管理費及び人件費の委託と補助を行なう。

## 市民福祉課関係

### ○藤島ふれあいセンター改装等工事補助 [予算額:6,000千円]

店舗部分について、地元の旬の食材を活用し、成人・主婦・高齢者などの多世代を対象とした「料理教室」等を開催するため厨房施設を設置し、収益の増収や経営の自立度を高め持続可能な安定した経営を図るため、改装等工事補助金を交付する。

### ○高齢者長寿祝賀事業補助 [予算額:5,496千円]

長年の間、地域社会の向上発展に寄与された75歳以上の高齢者を心から敬愛し、かつその功績を讃えて感謝の意を表すとともに、高齢者の福祉を一層高めるため、藤島地域5地区で実施する敬老会に補助する。

### ○地域ケアネットワーク体制構築推進事業

昨年度に引き続き一地区を重点地域として選定し、認知症高齢者を中心とした地域での見守り、認知症の予防や早期発見について理解を深めるとともに、認知症本人と家族を支えるための取り組みについて、関係機関と連携を図りながら事業を行なう。

## 産業課関係

### ○藤島型・鶴岡エコ型特別栽培米の販路拡大に関する調査事業

[予算額:548千円]

首都圏の学校給食を対象に行なったアンケートに基づき、藤島産特別栽培米の使用に興味のある学校に、給食で利用してもらえるよう交渉を行なうこととし、学校からの要望の強い出前授業などを行なう。

### ○水稲V溝直播特別栽培実証事業 [予算額:300千円]

V溝直播特別栽培技術を確立し、生産者の苗作りや田植作業（苗運搬や田植機への苗補給）などの重労働からの解放と、消費者が求める安全安心な良食味米の生産、環境保全型農業の推進を図る。

#### ○まつり振興事業【予算額:3,695千円】

当地域の主要な観光事業である「ふじの花まつり」「夏まつり」「秋まつり」を積極的に推進する。

「ふじの花まつり」は今年で21回目を迎え、年々、地域内外からの来客数も増加の傾向にあり、地域を代表するイベントとして定着してきている。また、「夏まつり」は、藤島獅子踊りをメインとする地域に密着した住民参加型のイベントとなっており、更なる地域振興の発展に努める。

さらに「秋まつり」については、つや姫の里の収穫祭として実施されており、「食と農による地域づくり」を広くアピールし地域の活性化を図る。

#### ○地籍調査事業【予算額:7,017千円】

平成11年より地籍調査事業を再開し、山間部については平成28年度完成（現予算規模）を目途に進めている。

今年度は、鷺畑、千原、東堀越町内関係者の所有地の調査で、調査区域は、添川西山・沢田の一部及び鷺畑字頭森の0.51平方キロを行なう。

### 建設関係

#### ○藤島元町地区都市再生整備計画事業【予算額:10,085千円】

H18～22の第1期事業で、藤島駅前拠点、藤島城址周辺整備及び歴史公園の全体計画面積約23,900㎡のうち、現在の東田川文化記念館の敷地約6,000㎡を含む約10,400㎡を暫定整備した。

H23～27の第2期事業では、歴史公園を完成させると共に、H23から県が実施している藤島駅笹花線街路事業と一体となったまちづくりを進めるため、街路灯の設置等も事業に加えた。

今年度は、歴史公園の実設計計を行なう。

#### ○長沼地区 冠水対策事業【予算額:25,000千円】

長沼地区における集中豪雨による道路冠水や住宅の浸水被害を解消し、地域住民の生命を守り、安全安心な生活環境を確保するため、幹線水路の整備や藤島川への樋管拡大等の整備を行なう。

#### ○道路公共事業【予算額:99,100千円】

・八色木中央線 路面の損傷を解消し、通行車両の交通安全確保のため

- め現道を打替えする。(10,100 千円)
- ・ 渡前荒俣線 交通安全対策および生活道路整備のため、現道拡幅と歩道を整備する。(50,500 千円)
  - ・ 渡前荒俣線 冬期間の交通安全確保のため防雪柵を整備する。  
(20,200 千円)
  - ・ 川尻手向線 交通安全対策および生活道路整備のため、現道拡幅と歩道を整備する。(18,300 千円)

**○除雪機械整備事業 [予算額:6,000 千円]**

歩道用の小型ロータリー除雪車を更新する。

このことにより、冬期間の円滑な交通を確保し、児童および歩道利用者の安全を図る。

# 藤島地域審議会 提言書

平成23年12月15日



はじめに

平成 17 年 10 月 1 日に新鶴岡市が誕生して 6 年が経過しておりますが、その間、合併新市として一体感の醸成に努めながら、地域特性を生かしたまちづくりに御尽力されておられることに、心より敬意を表するものです。

藤島地域審議会では、昨年度から 2 年間にわたって、藤島地域の活性化のため 4 つのテーマ（①「地域後継者の育成方針について」②「地域の活力を高める方策について」③「市民の健康づくりについて」④「地域コミュニティ（住民自治組織）の在り方について」で、協議を続けてまいりました。

「地域後継者の育成方針について」では、少子高齢化や晩婚化が進む地域の後継者の育成問題として、婚活対策の必要性だけでなく、消防団や商業者、農業後継者など様々な分野について広く協議されました。

「地域の活力を高める方策について」では、地域の特徴である藤の里づくりや、産直「楽々」、「ふれあいセンター」の活性化、公民館活動など、さらに具体的な 4 つのテーマに分けて協議を重ねました。

「市民の健康づくりについて」では、藤島の恵まれた体育施設をいかに利用するか、市民の意識をどう高めていくか、冬季の運動対策、地産地消、保健対策など、運動・栄養・保健など多岐に渡る健康づくりについて、各委員から意見が出されました。

「地域コミュニティの在り方について」では、各地域で違う町内会の補助金について学ぶとともに、今後どう統一化されるのか、また行政改革での公民館の見直し等についても議論されました。

今後、学校適正配置や行財政改革の推進等で様々な見直しが行われようとしており、地域審議会としても、こうした動きに今後とも注視していきたいと存じます。

審議会では、このように 4 つのテーマについて審議を行いました。内容・分野も広く、必ずしも市の施策だけでなく、民間や団体が取り組むべきこと、市民自らが取り組むことなど、多様な内容が含まれております。今後、藤島地域より一層の発展のため、こうした取組みが進められ、市政の着実な発展の一助となることを切に希望し、藤島地域審議会の提言といたします。

平成 23 年 12 月 15 日

鶴岡市長 榎本政規 様

藤島地域審議会 会長 小野木 覺



# 目 次

## I 地域振興に関する提言

### 提言1 地域後継者の育成方針について

1. 現状と課題	1
2. 提言の概要	2
3. 具体的な解決策・施策	3

### 提言2 地域の活力を高める方策について

1. 現状と課題	5
2. 提言の概要	6
3. 具体的な解決策・施策	7

### 提言3 市民の健康づくりについて

1. 現状と課題	9
2. 提言の概要	10
3. 具体的な解決策・施策	10

### 提言4 地域コミュニティ（住民自治組織）の在り方について

1. 現状と課題	12
2. 提言の概要	12
3. 具体的な解決策・施策	13

## II 藤島地域審議会の開催状況 14

## III 藤島地域審議会委員名簿 15

# I 地域振興に関する提言

## 提言 I 地域後継者の育成方策について

### 1. 現状と課題

#### ▼少子化・未婚化の状況について

藤島地域においても、経済の閉塞状況やコミュニティの弱体化などにより若い人同士が繋がる場が無く、未婚率が上昇している。何らかの団体やグループにでも入らなければ男女の出会いや交遊、又は地域活動にも全く縁が無い状態となっている。

また農業後継者の婚活は、かつては農協が取り組み、行政も支援していたが、なかなか実績が上がらないため取りやめになった経過もある。また昔のような仲介役を担ってくれる人もいなくなっている。

地域内の人口減少と少子高齢化が進展するなか、未婚率の上昇は、人口減少を加速させ、地域の活力の減少にも繋がる課題となっている。

#### ▼消防団の状況について

地域の安心・安全の確保に大きく貢献している消防団は、地域の実情に精通している地域住民により構成されており、災害対応だけでなく地域コミュニティの面においても大きな役割を果たしているが、人口減少、少子高齢化さらには、産業・就業構造の変化などにより、消防団員の確保が課題となっている。

#### ▼地域の商業・事業者の状況について

藤島地域の商業については、消費者のニーズや行動範囲の拡大、更には道路交通網の整備等により、地域外の郊外型大型量販店や、他地域への流出など、地域間競争が激しくなっており、地元での商業経営は厳しい状態が続いている。

#### ▼農業後継者の状況について

藤島地域の農業は、米の単作地域であるため、米価により左右されてきた。また合併前から農林課をエコタウン課と変えたように、農業については先駆的な取り組みを推進してきた。しかしながら米価の低迷により、一戸当りの耕作面積が少ないわりに設備にコストがかかり、採算を取ることが難しいため兼業農家が多くを占めている状況である。農業に対する将来展望が描けないことや、更には農業経営者の高齢化の進展や先行きの不安から農業経営に対する意欲の喪失や農業離れも進行している状況にある。農業の後

継者を育てるには、最低限、農業で自立した経営が可能な農業を行うことが課題となっている。

## 2. 提言の概要

### ▼情報の共有と積極的な婚活支援の取り組み

人口減少や地域の活力を低下させないためにも、婚活支援は重要であり、男女の婚活を県、市町村、NPOが連携して支援する取り組みが成果を挙げているとの報道もあることから、行政としても専門の部署を設け、企業や各種団体等と情報を共有するとともに連携を図りながら、積極的に婚活支援を行っていく必要がある。

### ▼消防団活動への支援と団員確保の取り組み

住民の生命・財産を守るために重要な役割を担う消防団の運営や団員の確保については、行政の責務であるが、団員の多くが勤め人であることから、消防団活動に対する事業所の理解を得る取り組みや将来の消防団の担い手である若年層に対して消防団の重要性や地域における役割などの啓蒙活動等を行っていく必要がある。

### ▼地域の農産物を活用した取り組み

藤島での商業は、小規模ではあるが、藤島の地域ならではの特徴を持たせれば生き残りはできるものと思われる。例えば、地域の特徴である農業及び農産物を活用した地場産品の販売や飲食メニューの開発、或いは農業に関連した企業化による雇用創出を図る取り組みが必要である。また高齢化の進行により、いわゆる「買い物難民」なども発生しており、こうした需要に対応した日用品の宅配サービスや、地元密着ならではのアフターサービス等を行っていく必要がある。

また買物をするときは、地域の中でお金が循環するように、地元の商店で買ったり、食事することへの市民理解を深める対策が必要である。

### ▼農商工連携の取り組み

地域の主産業である農業(米作り)を取り巻く環境は、なかなか好転の兆しが見えない。しかしながら、全国的には他産業の雇用情勢の悪化などにより、農業界はかつてないほど注目されており、雇用の受け皿になる可能性を秘めていることもあり就農希望者は増加傾向にあるといわれている。

藤島地域で農業を魅力ある産業とするためには、農業によって十分な収益が得られることが重要であり、それにより後継者も期待できる。

そのためには、経営規模の拡大を図り収益を向上させる必要があるが、反面、農業機械や設備等への投資も大きな負担となるため、規模拡大と設備投資の増加をどのように解決していくかが課題である。さらには藤島ならではの有機米・特別栽培米などでブランド化を行って付加価値を付けたり、米と他作物との複合経営等を行ったりして、収益を増やすことも必要である。

また、若者の就農を促進するためには農業の魅力を発信することが必要であり、地域の資源である庄内農業高校と連携し、農業の素晴らしさをアピールしながら人材育成を図るとともに新たな就農支援制度を創設して就農を支援する取り組みが必要となっている。

### 3. 具体的な解決策・施策

#### ▼行政による積極的な婚活支援と関係団体との情報共有

○経済の閉塞状況やコミュニティの弱体化などにより若い人同士が繋がる場が無く、男女の婚活を県、市町村、NPO が連携して支援する取り組みが成果を上げているという報道もあることから、市としても企業や各種団体と連携を図り、情報を共有しながら、積極的に婚活対策を推進すること。

#### ▼消防団員確保の取り組みと、消防団の重要性・地域貢献の啓蒙と市民意識の醸成

○地域内の少子高齢化、人口減少などの中で、消防団員の確保を今後どのようにするか検討を進めること。

○会社員が多くなり地域行事への出席も減り、地域との繋がりも希薄化し、消防団に入って活動しようという意識が無くなっている。消防団の重要性や地域貢献の必要性についての啓蒙を消防団に任せきりにせず、行政も取り組み、市民意識の醸成を図ること。

○消防団員の確保のために、企業や団体に消防団の幹部が出向いて協力を依頼することも検討すること。

○企業は消防演習などで社員に一斉に休まれると困ることから、消防演習の日程は、企業側が協力しやすい日に設定するなど、演習日程の設定に工夫を行うこと。

○消防団の入団については、安易な勧誘ではなく、消防団の重要性をきちんと理解してもらい、納得したうえで入団してもらう取り組みを行うこと。

#### ▼地域の商業振興のための支援と、地域ならではの商業振興のための自助努力の必要

○地域の商業の振興のため、市としても商工団体等と連携し、地域の商業振興の支援と

なるような仕組みづくりを行うこと。地元商店でも、年々変化する地域の消費者のニーズを把握し、それに合わせた商業の取り組み（・高齢化の進行による宅配サービス、・地元の商店で使えるポイント制度、・地元ならではのアフターサービス）など、地域密着の商業を行い差別化を図るような自助努力が必要である。

○買物や食事などは、地域の中でお金が循環するように、地元の商店で買ったり、食事するなど、資金が地域内で循環するような、市民意識を醸成する必要がある。

#### ▼米作単作地帯藤島での所得向上のための各種施策の取組み

○農業後継者の育成のためには、十分な収益が得られる農業のあり方を模索するべきであり、経営規模の拡大等によって収益を向上させる必要があるが、設備投資にもコストが掛かることから、そのバランスが取れるよう関係団体とも連携しながら指導を図るべきである。

○藤島地域は米の単作地域なので、今の経営体の実態を把握し、農業の地域としてのビジョンを示し、米価の現状から複合経営は避けられないので、この地域にマッチした品目（例えば「玉ねぎ」等）を積極的に振興していく必要がある。

○つや姫のように美味しい物をつくれれば高く売れる。在来野菜の活用や、藤島地域の農産物のブランド化戦略を行い、また食品会社等との連携等も検討するべきである。

○面積や農家の適正規模は市場原理で決まるものであり、行政は地域のあり方を考え、その中で農業はどうあるべきかを世界的、国家的、地域的視点で捉え、指導するべきである。

○農業の大規模化が加速するなかで若者の定着を図り農業の後継者を確保するには、若い人自らがこれではだめだと立ち上がらなければどうにもならない。そのために行政は、人づくり、リーダー育成、環境づくり、地域住民の意識改革など、周辺環境の整備を行うことが必要である。

○行政は農業の新規参入を奨励しているが、障壁が大きく参入は難しい状況にある。市で新規就農者の支援制度を作ってはどうか。農業法人に2年間の研修を義務付け1人当たり年間200万円の補助を行い、2年後はその農業法人で就労するなり、新規就農することを義務化すれば10年で200人の農業者が育つことができる。

## 提言2 地域の活力を高める方策について

### 1. 現状と課題

#### ▼「ふれあいセンター」「楽々」「つや姫の里」等、藤島地域ならではの特徴について

「藤島ふれあいセンター」は、平成13年4月に開設したもので、藤島町中心街の活性化、住民福祉の向上、世代間の交流、文化活動の促進などの多機能型複合施設として設置したもので、店舗を併設し、とくに交通手段を持たない高齢者の日常生活の利便性を確保するものとして設置されたものである。また産直「楽々」は、平成17年に開設されたもので、藤島の産直施設となっている。

それぞれ設置目的は違うものの、両施設とも利用客の停滞や、減少などにより中途半端な状態となっており活性化が課題となっている。

また「つや姫」発祥の地をPRするべく、平成22年度につや姫会を立ち上げ、藤島内でつや姫を使った食事の提供を行っているが、これも「つや姫」そのものの確保ができず、取りやめになっている店舗もある（H23.7現在）

#### ▼日本一の藤の里づくりを目指した取り組み

藤島では合併前から「日本一の藤の里づくり」を目指して、ふじによってまちづくりが行われてきた。しかしながら、小さい藤棚は多数存在するものの、シンボルとなるような大きな藤棚もなく、藤の花まつりも盆栽で行っている状況である。そのためふじは藤島だと認知してもらえないようなところまではいっていないのが課題となっている。

#### ▼広報が読まれていない、地域内の情報が得られない

合併前と比較し、市の広報はなかなか読まれていない状況となっている。これは、地域には関係のない情報が多く、さらにはページ数も多いため必要な情報を見つけにくくなっていることが課題となっている。さらにはインターネットや携帯など情報取得の手段も増えたため情報過多であること。テレビやラジオなどマスメディアによって、中央の情報は知っているのに逆に身近な地域の情報が逆に得られにくいこと。若い世代ほど紙面離れが進んでいることなどが上げられる。

地域の人が、地域の情報を得られるような仕組みづくりが課題となっている。

#### ▼藤島地域の活発な公民館活動

藤島の公民館活動は、大変活発であり、運動会、地域の敬老会、さらには毎月、子供たちの地区活動や、スポーツ大会、文化祭などいろいろな活動がなされており、地域の

活力の原動力となっている。こうした公民館活動により、住民がお互いにコミュニケーションとることが重要となっている。

## 2. 提言の概要

### ▼地域の拠点としての商業施設の活性化について

藤島地域では、地元向けの「ふれあいセンター」と地域外への発信施設としての「楽々」の二つの施設があるが、「ふれあいセンター」は、福祉施設を併設しており、高齢化や単身世帯が増えるなか、高齢者への宅配などを行ってきた。高齢化による買い物難民化を防ぐため、今後も地域住民の核となるような活性化を図るべきである。

一方「楽々」は、産直施設や、地域農業の活性化施設として設置され、国道345号沿いにあり交通の便もよく、地域外から人を呼び込む施設として立地条件はよいものの、駐車場はいつも閑散としており、人を呼び込む仕掛けが足りない状況にある。藤島は稲作の単作が多く、産直施設としての品数の確保などが容易ではないが、他地域では、成功している産直施設は沢山あり、農業者自らが、自前で投資するなどの意識改革を図るべきである。

### ▼ふじで豊かなまちづくり

合併前から藤島地域では日本一の藤の里づくりを進めてきており、住民もふじに大きな思い入れがあり、個人的にもふじを栽培している家が多い。

また今年住民自らの藤棚の管理集団である鶴岡藤友会も組織された。今後とも、「日本一ふじの里づくり推進委員会」や「鶴岡藤友会」等を中心にしながら、ふじを活かしたまちづくりを進めるとともに、歴史公園に整備される予定の地域のシンボルとなるような大きな藤棚を核としてさらなるふじによるまちづくりが求められている。

### ▼地域の人、地域の情報を得られるような仕組みづくり

地域の力とは、住民のネットワークや繋がりが濃いことであり、地域力を高めるためには、広報等で、地域の人たちが自ら情報を発信し、地域の一体感、連帯感を作ることが求められている。さらには若い人を中心に紙の広報は見られていないため、こうした世代に繋がる媒体としてのフェイスブックやツイッターなども利用して地域の情報の発信を図るべきである。

### ▼公民館活動のよさを活かした見直し

藤島は公民館活動に関しては先進地であり、今後ともその良さを活かした取り組みを行うべきである。また地域の問題を話し合うたまり場ともなっており、指定管理者制度

を導入しても単なる場所貸しではなく、こうした良さを引き継いでいけるような体制を  
図るべきである。今後、行政改革等で進められる公民館の見直しに対して、藤島の公民  
館の良さを壊さないよう慎重に検討を重ねていく必要がある。

### 3. 具体的な解決策・施策

#### ▼地域の拠点としての商業施設の活性化について

- 「藤島ふれあいセンター」は、地元の人のための施設で、最近、老人世帯の弁当の宅  
配も実現した。さらに賑わいを起こすために、地元密着型の季節限定の朝市・夕市を  
もっと頻繁に、もっと身近に行ってはどうか。
- つや姫の発祥の地として、つや姫をつかった「つや姫御膳」「つや姫弁当」などを発  
売しているが、試食会の開催などして、もっとPRしていかないと、消えてしまうの  
ではないか。つや姫のワラ工芸品なども販売してみてもどうか？
- 産直「楽々」は、いつ見ても駐車場はガラガラでもったいない施設と思う。立地条件  
としては、遠方から来ても判るいい場所にある。もっと人を呼び込む仕掛けが足りな  
いのではないか。料理講習会も単発でなく、連続で行ってグループ化したりして広げ  
ることはできないか。第三者の声を聞く機会があってもいいのではないか。藤島の名  
物「上鉢うどん」を再現して目玉にしてはどうか。
- 「楽々」と「ふれあいセンター」は、どちらも市の補助金が投入され中途半端な施設  
になっており、「ふれあいセンター」に一本化するべき。
- 「ふれあいセンター」と「楽々」では施設の性格がちがう。ふれあいセンターは、藤  
島地域の人たちのための施設で、「楽々」は産直施設であり、藤島地域を売り出す施  
設。それぞれの特徴を活かした活性化を目指すべき。
- 「楽々」は自分たちの責任で、リスクを負わないかぎり経営がうまくいくはずはない。  
ちょっとした創意工夫で相当できるはず。組合員の意識を変える必要がある。
- 今まで「楽々」は行政、「ふれあいセンター」は商工業協同組合、商工会がやってき  
た。今後は、それぞれ話し合いをしながら進めていくべきではないか。

#### ▼ふじで豊かなまちづくり

- 藤島では日本一のフジの里づくりを行ってきた。フジは藤島だと認知してもらえるよ  
うな方向性を目指すべき。住民からフジに関心を持ってもらい、行動を起こしてもら  
う。またフジの花・ツル・木・フジ棚・盆栽を生かす方法を考え、マスコミを上手く  
利用してPRしてはどうか。



- 今後の課題としては、フジの花・実・葉の成分検査をして、どう生かせるかを考えたかどうか。またフジそのものの品種改良や、フジを生かして起業化してはどうか。
- 藤島には、小さいフジ棚が点在している。フジを見るならここだという、大きなフジの名所を作るべき。
- これまでも「日本一ふじの里づくり推進委員会」で、様々な取り組みをしてきた。これからも推進委員会を中心として進めるべき。住民意識の盛り上げが大事。

#### ▼地域の人々が、地域の情報を得られるような仕組みづくり

- 地域力は、住民のネットワークや人と人のつながりのこと。地域力を高めるために、広報等で、地域の人たちが自ら情報を発信することで、地域の一体感、連帯感を作り、地域の結束がすすむ。
- 合併後、現在の広報は、情報が広すぎて全く見られていない。地域に密着した広報の充実をするべきである。
- 広報は、住民だけでは、編集能力やレイアウトが難しいので、公民館で住民側の発言や想いを一度まとめて、公民館を経由して発信することが大事。
- 公民館へ掲示板の設置をして、お互いの情報交換をしてはどうか
- フェイスブックやツイッターの活用をしてはどうか。

#### ▼公民館活動のよさを活かした見直し

- 地域の活力は、地区の公民館活動が大事。公民館で、住民がコミュニケーションをとれるような活動が必要。これをさらに充実させる。
- 公民館の見直しの方向をチェックする必要がある。

## 提言3 市民の健康づくりについて

### 1. 現状と課題

#### ▼健康づくりの基本について

健康づくりは、栄養・休養・運動が3要素となっているが、まず自らが健康を守ることが基本であり、自己責任で守るべきものである。しかしながら医療費を抑えたり、住民個人の幸せを実現することは逆に市のためにもなるものであり、そういう意味でも健康は、個人の努力のみで実現できるものではなく、そのための社会資本の整備や、資源の開発が必要となっている。その上で、どういう形で健康づくりをするか、これは食・医療・健康診断など、非常に多岐にわたる。これまで、健康づくりは行政主導型で来たため、お金が掛かると参加率が悪いという課題があり、「お金を出して、自分で健康を守る」という所までには、行っていないのが実態である。

#### ▼運動、スポーツクラブについて

藤島体育館は、藤島地域に限らず、庄内町や旧鶴岡市などかなり広範囲から利用されている。その中で、藤島スポーツクラブは、補助金をもらって発足したが、5年で補助金が切れた場合にどの様に運営をしていくのか、また会員が固定化されているのが課題となっている。

また健康づくりについては、ウォーキング愛好者が多く、きちっとした正しい姿勢で歩くこと、そしてその指導をどのようにするかが課題となっている。また冬季間の運動については、藤島体育館や地区の公民館の体育館でのウォーキングをしている方が多い。

また、主婦など自分の健康のための時間を作るのが難しいことが課題となっている。

#### ▼食事・医療・保健等とその広報について

藤島においては、JA女性部では、地産地消を進めるために、料理教室をしたり、健康に関しての講演等を行っている。地産地消という食のあり方は、健康に繋がるもので、今後とも行政や農協も一体となりながら進めていくことが課題となっている。

また医療・保健の面では、一例として胃がんの健診率は、市全体で29%、藤島地域では39.2%であり、これは全国的には高い率となっているが、なお6割の人が健診を受けておらず、健康診断を受けることが重要となっている。また、健診後にも市の保健師の指導があり、今の行政の市民に対する健康指導は素晴らしいとの評価を得た。また一方、心の健康も重要であり、さらに、このような運動や健康に関する情報も住民に十分に伝わっていない面も課題となっている。

## 2. 提言の概要

### ▼運動の動機づけ・きっかけづくりと情報の提供について

現在、藤島体育館には、健康のためのトレーニング設備や、無料のランニングコースも整備されており、ウォーキングの指導者もいる。さらには地区の公民館にも体育館が併設されており、藤島地区全体としては、大変恵まれた環境となっている。こうした恵まれた環境を活かして、運動のためのきっかけをどう作るか、それを継続していくための環境をどうするか、またこうした情報をいかに住民に伝えていくかが求められている。

また高齢者の冬場の運動不足や、運動の時間がとれない主婦についても、各町内会等と連携し、各地区公民館等に指導者を派遣して、軽スポーツや家で行えるストレッチ方法などを指導していく様な活動が求められている。

## 3. 具体的な解決策・施策

### ▼健康づくり全般について

○健康づくりは、栄養・休養・運動が3要素。まず自らが健康を守るというのが基本であり、自己責任がある。その上で、どういう形で健康づくりをするか、これは食・医療・健康診断など、非常に多岐にわたる

○健康づくりは今まで行政主導型で来たため、お金が掛かると参加率が悪い。「お金を出して、自分で健康を守る」という所までには、行っていないのが実態。

### ▼スポーツクラブの更なる振興について

○スポーツクラブは、補助金をもらって発足したが、5年で補助金が切れた場合にどうするかというのが課題となっている。

○スポーツクラブの新規参入者を獲得するため、もっと丁寧な情報を出して募集してはどうか。また会費をもっと安くするば、会員が増えるのでは？

### ▼健康づくりは正しいウォーキングから

○健康づくりは早朝のウォーキングから。藤島地域から早寝早起き、朝起き運動を始めてはどうか。

○運動はきちっとした正しい姿勢で歩くことが基本。講師を呼んで、ウォーキングの学習会等を行ってはどうか。

○体育館のウォーキングコースを利用して、正しい歩き方ができる指導者を置いて指導したらどうか。その宣伝も必要。

### ▼冬場の運動、家で出来る運動について

- 高齢者は冬場はどうしても出れない。スクールバスの活用とかで、冬場にも外に出やすい環境を作ってはどうか。
- 冬場のウォーキングは、公民館の体育館で歩いているようだ。高齢者は冬場は危険なので、外での運動は大変。あまり無理をしないこと。
- 冬季間、小真木原体育館へバスの送迎はできないか。
- 健康のための時間を作るのが難しい。体育館等に行かなくても、家で軽くストレッチをやる方法とか、家で出来るような簡単な運動の指導があればいいのでは。

### ▼食事（地産地消）・医療・保険（心の健康）について

- 「地産地消」が健康につながる。行政も農協も一体となって進めて欲しい。
- 健康のためには、健康診断を受けて、自分の体を知ることが重要。受診率の向上を図るべきである。
- 市の保健婦の指導など、今の行政の市民に対する健康指導は素晴らしい面がある。
- 健康というのは、心が最初でありき。心が豊かであれば、健康にも有効になる。

### ▼市民への情報伝達の方法について

- 市の広報は見られていない。別の連絡方法も考えないと駄目なのではないか。
- 藤島地域でどのような健康づくりや運動が行われているか、参加可能なのかという情報を出してはどうか。情報があれば、スポーツクラブへも参加する人は、まだまだいると思う。
- 町報に、運動のことが載っている。また地区にも、出前運動などが巡回してくる事業もある。住民もそういう情報に耳を傾けることが必要。
- 現状認識が重要。この地域で健康づくりの実態がどうなっているのか、すぐ見えるような形でまとめたマップが必要なのではないか。
- 情報の提供、今の広報等は、魅力がない。健康づくりのための情報を充実させ、みんなが親しんで見られるような情報提供・紙面づくりをする必要がある。

## 提言4 地域コミュニティのあり方について

### 1. 現状と課題

#### ▼町内会（住民自治組織）について

藤島地域には61もの町内会があり、今後のさらなる人口減少、少子高齢化、住民の地域への帰属意識の希薄化などにより、地域活動の担い手が減少する傾向にあり、町内会単位の活動だけでは、今後の地域づくりが難しくなっている。H22年度の東栄地区での実態調査においても、小さな集落ほど、担い手の確保が困難になってきており、さらには隣接する集落との連携が、規模が違うとなかなか難しいことなどが指摘されている。

また町内会長への報酬や、補助金など、合併前の旧藤島町の体制がそのまま踏襲されてきており、鶴岡市全体として、住民自治組織のあり方を検討する時期にきている。また公民館については、生涯学習の講座や、運動会などの行事については満足しているものの、地区の課題解決につながる取り組みが行われていないという指摘もあった。

また現在の藤島地域における住民自治組織の体制は、町内会の組織及び地区公民館の運営についても、旧藤島町の体制をそのまま踏襲している。

#### ▼地区公民館について

→再掲のため割愛

### 2. 提言の概要

#### ▼町内会（住民自治組織）の見直しについては細心の注意を

町内会組織は人間社会で家族単位の次の単位であり、細心の注意をもってあたる必要がある。また町内会活動への補助金が年々削られており、こうした町内会の活動経費は、町内会ごとに全く実態が違うため、実態を見ながらきめ細かく対応する必要があるとともに、必要な活動のための補助金は、確保する必要がある。

また行政改革大綱の実施計画でも地域公民館の見直しと共に、今後の地域コミュニティのあり方が問われており、今後、行政改革等で進められる町内会への補助金の見直しに対して、地域審議会としても、その流れを注視し、提言していく必要がある。

### 3. 具体的な解決策・施策

#### ▼町内会補助金の見直しについては個々の事情を考慮し慎重に対処すること

- 町内会へ対する補助金が年々削減されており、補助金の見直しは慎重に対処すること。
- 町内会への補助金の支出方法が、地域によって大きく違うため、見直しに際しては、慎重に対処しながら見直しを進めること。
- 市の町内会への補助金の支給方法は、各町内会の実態を把握しないと町内会費の問題が大きくなっていく。きめ細かく検討し対処すること。
- 町内会長として大変なのは、もの凄く気を使うこと。町内会組織は、人間社会で家族単位の次の単位なので、細心の注意を払うこと。

#### ▼藤島の公民館の良さを活かした運営手法の見直し

- 行財政改革の基本計画で、公民館を全てコミュニティセンターに変えようという感じがする。藤島は公民館活動に関しては先進地。その良さを活かした改革をすること。
- 公民館の運営管理を指定管理者にする見直しについて、単なる場所貸しになる感じがする。ぜひ地域の問題を話合うような、今の公民館の良さを無くさないような見直しを進めること。

## II 藤島地域審議会の開催状況

### 平成22年度

回数	開催日	内容
第1回	7月1日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算及び主な事業の概要について</li> <li>・地域課題調査等の取り組みについて</li> <li>・地域審議会協議テーマについて</li> </ul>
第2回	9月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域審議会協議テーマについて</li> </ul>
第3回	11月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡市総合計画実施計画について</li> <li>・地域コミュニティ実態調査の実施状況と課題について</li> </ul>
第4回	12月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域審議会テーマの協議 (地域後継者の育成方策について)</li> </ul>
第5回	2月9日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校適正配置検討作業について</li> <li>・地域審議会テーマの協議 (地域後継者（農業分野）の育成方針について)</li> </ul>

### 平成23年度

回数	開催日	内容
第1回	5月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度予算及び主な事業の概要について</li> <li>・地域審議会テーマの協議（市民の健康づくりについて）</li> <li>・鶴岡市行財政改革について</li> </ul>
第2回	6月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域審議会テーマの協議（地域コミュニティのあり方について）</li> <li>・鶴岡市行財政改革について</li> </ul>
第3回	7月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域審議会テーマの協議 (地域の活力を高める方策について)</li> </ul>
第4回	9月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域審議会テーマ これまでの総括について</li> <li>・行政改革における地域庁舎の見直しについて</li> <li>・鶴岡地域審議会の提言案について</li> </ul>
第5回	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鶴岡市総合計画実施計画について</li> <li>・鶴岡市国土利用計画について</li> <li>・鶴岡地域審議会の提言案について</li> <li>・地域庁舎の見直しについて</li> </ul>

### Ⅲ 藤島地域審議会委員名簿

任期：平成22年7月1日～平成24年6月30日

役職	所属団体・役職名等	氏名	備考
会長	出羽商工会 会長	小野木 覺	
副会長	因幡堰土地改良区 理事長	富 檉 達 喜	
委員	藤島町内会長連絡協議会 会長	安 藤 良 昭	
委員	庄内たがわ農業協同組合 代表理事専務	齋 藤 泰 宏	
委員	庄内たがわ農業協同組合藤島支所生産組合長会 会長	大 沼 政 雄	
委員	藤島地区民生児童委員協議会 会長	阿 部 正 良	
委員	藤島中学校PTA 会長	高 橋 竜 太	
委員	藤島体育協会 会長	丸 山 鎮	
委員	藤島芸術文化振興会 会長	小 林 功	
委員	藤島老人クラブ連合会 会長	高 橋 徳 雄	
委員	藤島地域婦人会 会長	今 野 多 美 子	
委員	出羽商工会女性部藤島支部 支部長	板 垣 て つ 子	
委員	庄内たがわ農業協同組合藤島支所女性部 部長	上 林 節 子	
委員	出羽商工会青年部 部長	堀 口 大 介	
委員	鶴岡市消防団藤島方面隊 隊長	成 澤 修	
委員	公募委員	佐 藤 一 晴	
委員	公募委員	丸 山 厚	
委員	公募委員	奥 山 康 光	
委員	公募委員	相 馬 大	

#### 前委員

所属団体・役職名等	氏名	備考
前藤島町内会長連絡協議会 会長	成 澤 正 一	H23.4.26 退任
前庄内たがわ農業協同組合藤島支所生産組合長会 会長	伊 藤 繁 喜	H23.5.18 退任
前藤島中学校PTA 会長	奥 山 和 樹	H23.4.16 退任
前出羽商工会青年部 部長	工 藤 則 行	H23.5.18 退任



## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言1-1 地域後継者の育成方針について
具体的な解決策・施策（提言内容）	<p><b>【提言1-1】</b></p> <p>▼行政による積極的な婚活支援と関係団体との情報共有</p> <p>○経済の閉塞状況やコミュニティの弱体化などにより若い人同士が繋がる場が無く、男女の婚活を県、市町村、NPOが連携して支援する取り組みが成果を上げているという報道もあることから、市としても企業や各種団体と連携を図り、情報を共有しながら、積極的に婚活対策を推進すること。</p>
H24年度予算への反映状況	150千円
今後の対応について	<p>藤島地域においても未婚率の上昇は深刻であり、櫛引庁舎のノウハウを活かしながら、藤島庁舎でも地域団体と連携して婚活事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション等（自分磨き）セミナーの開催 1回</li> <li>・出会いイベントの開催 1回（男15名＋女15名）10月中旬を予定</li> <li>・希望者への婚活イベント情報の提供</li> <li>・出会いや結婚を支援する人材や団体の育成</li> </ul>

## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言 1－2 地域後継者の育成方針について
具体的な解決策・施策（提言内容）	<p><b>【提言 1－2】</b></p> <p>▼消防団員確保の取り組みと、消防団の重要性・地域貢献の啓蒙と市民意識の醸成</p> <p>○会社員が多くなり地域行事への出席も減り、地域との繋がりも希薄化し、消防団に入って活動しようという意識が無くなっている。消防団の重要性や地域貢献の必要性についての啓蒙を消防団に任せきりにせず、行政も取り組み、市民意識の醸成を図ること。</p> <p>○消防団員の確保のために、企業や団体に消防団の幹部が出向いて協力を依頼することも検討すること。一方、企業は消防演習などで社員に一斉に休まれると困ることから、消防演習の日程は、企業側が協力しやすい日に設定するなど、演習日程の設定に工夫を行うこと。</p>
H24年度予算への反映状況	
今後の対応について	<p>○消防団員の確保については、国や県、市町村等が啓蒙活動に努めている。しかし、やはり地元班の班長が中心となり、勧誘しているのが実態となっている。消防団は、当該町内会の協力を得ながら勧誘している事例もあるので、紹介しながら進めていく。</p> <p>○平成20年度から地域の消防防災力の充実強化等の一層の推進を図るため、鶴岡市消防団に積極的に協力している事業所又はその他の団体に対して、消防団協力事業所表示証を交付する「消防団協力事業所表示制度」が制定され、現在市内42事業所が交付を受けている。今後も協力事業所の増を目指していく。</p> <p>消防演習日程については、極力会議は平日夜、訓練は土日に設定しているが、なお訓練項目の調整や内容を検討しながら団員負担の軽減を進める。</p> <p>訓練参加については、団員本人からの申し出があれば、約1ヶ月前までには事業主に対し訓練参加への協力依頼を発送している。</p>

## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言 1－3 地域後継者の育成方針について
<p>具体的な解決策・施策（提言内容）</p>	<p><b>【提言 1－3】</b>  <b>▼地域の商業振興のための支援と、地域ならではの商業振興のための自助努力の必要</b>            ○地域の商業振興のため、市としても商工団体等と連携し、支援となるような仕組みづくりを行うこと。地元商店でも、年々変化する地域の消費者ニーズを把握し、それに合わせた商業の取り組み（・高齢化の進行による宅配サービス、・地元の商店で使えるポイント制度、・地元ならではのアフターサービス）など、地域密着の商業を行い差別化を図るような自助努力が必要である。            ○買物や食事などは、地域の中でお金が循環するように、地元の商店で買ったり、食事したりするなど、資金が地域内で循環するような、市民意識を醸成する必要がある。  <b>▼地域の拠点としての商業施設の活性化について</b>            ○「藤島ふれあいセンター」は、地元の人のための施設で、最近、社協と連携し老人世帯への弁当宅配も実現した。さらに賑わいを起こすために、地元密着型の季節限定の朝市・夕市をもっと頻繁に、もっと身近に行ってはどうか。            ○つや姫発祥の地として、つや姫をつかった「つや姫御膳」「つや姫弁当」などを発売しているが、試食会などを開催して、もっとPRしていかないと、消えてしまうのではないか。つや姫のワラ工芸品なども販売してみてもどうか？            ○産直「楽々」は、いつ見ても駐車場はガラガラでもったいない施設と思う。立地条件としては、遠方から来ても判るいい場所にある。もっと人を呼び込む仕掛けが足りないのではないか。料理講習会も単発でなく、連続で行ってグループ化したりして広げることにはできないか。第三者の声を聞く機会があってもいいのではないか。</p>
<p>H24年度予算への反映状況</p>	<p>6,000千円</p>
<p>今後の対応について</p>	<p><b>▼藤島ふれあいセンターについて</b>            藤島ふれあいセンターは、藤島地域の中心街の活性化・住民福祉の向上・世代間の交流等を図るとともに、店舗を併設し、地域住民、特に交通手段を持たない高齢者等の日常生活用品の販売や買物弱者の解消など、福祉的要素の高い多機能型複合施設として役割を担っており、現在、藤島商工業協同組合を指定管理者として、その管理運営を委託している。            店舗では、特売品のメニューを記載したカレンダーを毎月作成・配布するとともに、朝市・夕市の開設、お盆・彼岸セールやビアパーティー・芋煮会・寒鰯まつり・雪灯籠まつりなどのイベントを企画・実施し、集客・販売のアップに努めている。            更なる賑わいを創出するとともに自立した経営を促進するため、今年度店舗部分について、厨房施設等の施設内改装工事を実施し、地元の旬の食材を活用した成人・主婦・高齢者など多世代を対象とした料理教室や高齢者等への宅配（食材）を予定している。  <b>▼産直「楽々」について</b>            産直「楽々」については、平成24年度の予算支出はないが、平成23年度予算（平成24年2月完成）での米粉パンの調理施設も稼動しており、今後とも、自立的経営に向けた自助努力を行う。</p>

## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言 1－4 地域後継者の育成方針について
具体的な解決策・ 施策（提言内容）	<p><b>【提言 1－4】</b></p> <p><b>▼米作単作地帯藤島での所得向上のための各種施策の取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○つや姫のように美味しい物をつくれれば高く売れる。在来野菜の活用や、藤島地域の農産物のブランド化戦略を行い、また食品会社等との連携等も検討するべきである。</li> <li>○農業の大規模化が加速するなかで若者の定着を図り農業の後継者を確保するには、若い人自らがこれではだめだと立ち上がらなければどうにもならない。そのために行政は、人づくり、リーダー育成、環境づくり、地域住民の意識改革など、周辺環境の整備を行うことが必要である。</li> <li>○行政は農業の新規参入を奨励しているが、障壁が大きく参入は難しい状況にある。市で新規就農者の支援制度を作ってはどうか。農業法人に2年間の研修を義務付け1人当たり年間200万円の補助を行い、2年後はその農業法人で就労するなり、新規就農することを義務化すれば10年で200人の農業者が育つことができる。</li> </ul>
H24年度予算 への反映状況	1,348千円
今後の対応について	<p><b>▼農業所得向上への取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○園芸作物産地形成支援事業……500千円 農業所得向上のため、「玉ねぎ」栽培への助成等</li> <li>○藤島型・鶴岡エコ型特別栽培米の販路拡大に関する調査事業…548千円 特別栽培米の販路拡大のため、首都圏での調査を実施するとともに交流事業や出前授業等を行う</li> </ul> <p><b>▼コスト削減への取組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水稻乾田V溝直播特別栽培実証事業…300千円 低コスト省力化での特別栽培米の栽培技術の研究を委託</li> </ul> <p><b>▼新規就農・大規模化への取組み（国事業）</b></p> <p>農業後継者の育成及び農地の規模拡大については、国の平成24年度予算を活用し、新規就農者の育成及び農地の利用集積を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域農業マスタープランの作成</li> <li>○青年就農給付金（経営開始型）の活用</li> <li>○農地集積協力金の活用</li> </ul>

## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言 2-1 地域の活力を高める方策について
具体的な解決策・施策（提言内容）	<p><b>【提言 2-1】</b></p> <p>▼ふじで豊かなまちづくり</p> <p>○藤島には、小さいフジ棚が点在している。フジを見るならここだという、大きなフジの名所を作るべき。またフジの花・ツル・木・フジ棚・盆栽を生かす方法を考え、マスコミを上手く利用してPRしてはどうか。住民意識の盛り上げが大事。</p>
H24年度予算への反映状況	323千円
今後の対応について	<p>平成23年度に基本計画が策定された歴史公園には、「日本一ふじの里づくり」を具現化するため、地域のシンボルとなるような大藤棚の設置も予定されているが、これまでの研修等により、見ごたえのある藤を作るためには、何よりも剪定技術が重要であり、また最低でも年3回の剪定作業が必要なことから、ボランティア組織の育成も必要となっている。またこうした剪定技術の向上のためには、時期に合わせた実地研修を行う必要がある。</p> <p>こうしたことから、日本一ふじの里づくり推進委員会や鶴岡藤友会などとも連携をとりながら、市民への藤へ関心を持ってもらうための藤の講習会の開催や、藤の講演会、藤をより普及するための藤の苗木づくり（接ぎ木技術）を行い、市民ボランティアの裾野の拡大を図る。さらに「ふじ」にちなんだ新商品の菓子づくり等も進める。</p>

## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言 2-2 地域の活力を高める方策について
具体的な解決策・施策（提言内容）	<p><b>【提言 2-2】</b></p> <p>▼地域の人が、地域の情報を得られるような仕組みづくり</p> <p>○合併後、現在の広報は、情報が広すぎて全く見られていない。地域に密着した広報の充実をするべきである。</p> <p>○地域力は、住民のネットワークや人と人のつながりのこと。地域力を高めるために、広報等で、地域の人たちが自ら情報を発信することで、地域の一体感、連帯感を作り、地域の結束がすすむ。</p>
H24年度予算への反映状況	241千円
今後の対応について	<p>広報つるおかの藤島地域版を、平成24年度も発行していく。</p> <p>また、フェイスブックなど新しいメディアでの発信として、平成24年度に、鶴岡まちづくり塾で、若者によるフェイスブックによる情報発信が行われるため、これと連携して藤島の情報も発信していく。</p>

## 提言内容への対応について

<p>提言テーマ</p>	<p>提言3 市民の健康づくりについて</p>
<p>具体的な解決策・ 施策（提言内容）</p>	<p><b>【提言3】</b>  <b>▼健康づくりは正しいウォーキングから</b>  ○健康づくりは、栄養・休養・運動が3要素。まず自らが健康を守るというのが基本であり、自己責任がある。その上で、どういう形で健康づくりをするか、これは食・医療・健康診断など、非常に多岐にわたる  ○運動はきちっとした正しい姿勢で歩くことが基本。講師を呼んで、ウォーキングの学習会等を行ってはどうか。  ○体育館のウォーキングコースを利用して、正しい歩き方ができる指導者を置いて指導したらどうか。その宣伝も必要。  ○冬場のウォーキングは、公民館の体育館で歩いているようだ。高齢者は冬場は危険なので、外での運動は大変。あまり無理をしないこと。</p>
<p>H24年度予算への 反映状況</p>	<p>500千円</p>
<p>今後の対応について</p>	<p>○藤島スポーツクラブと連携し、藤島体育館や各地域の公民館の体育館などを使って、「正しい歩き方」の指導講習会を行うとともに、藤島のお勧めウォーキングコースを選定し、マップを作り、地域住民の健康に対する意識付けを行う。  ○ウォーキングコースの設定により地域の素晴らしさの再発見にもつなげる。  ○当面3年間は継続し、その後、自主事業とする</p>

## 提言内容への対応について

提言テーマ	提言4 地域コミュニティの在り方について
具体的な解決策・施策（提言内容）	<p><b>【提言4】</b></p> <p><b>▼藤島の公民館の良さを活かした運営手法の見直し</b></p> <p>○行財政改革の基本計画で、公民館を全てコミュニティセンターに変えようという感じがする。藤島は公民館活動に関しては先進地。その良さを活かした改革をすること。</p> <p>○藤島の公民館活動は、大変活発であり、運動会、地域の敬老会、さらには毎月、子供たちの地区活動や、スポーツ大会、文化祭などいろいろな活動がなされており、地域の活力の原動力となっている。こうした公民館活動により、住民がお互いにコミュニケーションとることが重要となっている。公民館の運営管理を指定管理者にする見直しについて、単なる場所貸しになる感じがする。ぜひ地域の問題を話合うような、今の公民館の良さを無くさないような見直しを進めること。</p>
H24年度予算への反映状況	
今後の対応について	<p>各地区公民館の見直しについては、地域審議会から出された意見を踏まえながら、社会教育施設としての機能のほかに、新たに防災・福祉・地域づくり等の機能も加えた地域の総合拠点施設化を目指し、各地区公民館運営協議会とも協議しながら見直しの検討を進める。</p>